新京日日新聞
夕刊
二月二十七日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部専用 三二二五 營業部専用 三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本頭 印刷人 水舘內之介



# 今曉帝都に戒嚴令布かる

## 午前二時五十分官報號外で公布
### 帝都治安の維持に當る

（東京廿七日發國通至急報）政府は帝都治安維持のため戒嚴令を施行することとなり今曉零時三十分樞密院の諮詢を經て御裁可あらせられたので直ちに官報號外で公布し午前二時五十分を期して帝都に戒嚴令を施行した

勅令

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條第一項ニヨリ一定ノ地域ニ戒嚴令中必要規定ヲ適用スルノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

御名御璽

各大臣副署

勅令第十八號附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

## 司令官は香椎中將

【東京國通至急報】廿七日午前二時五十分戒嚴司令官に東京警備司令官香椎浩平中將を補する旨官報號外で公表された、戒嚴司令部參謀長には東京警備司令部參謀長安井藤治少將が任命された、なほ施行區域は東京市內のみである

## 戒嚴司令部令

【東京國通至急報】勅令第廿號戒嚴司令部第一條

戒嚴司令官は陸軍大將又は中將を以てこれに親補し、天皇に直隷し東京市の警備に任ず、司令官はその任務達成のため前記の區域內にある陸軍軍隊を指揮す（以下九條まで略す）

附則

本令は公布の日より之を施行す、當分の中東京市內に於ける東京警備司令官の職務は之を停止す

## 戒嚴司令官告諭

【東京國通至急報】香椎戒嚴司令官は廿七日左の如き告諭を發した

告諭

今般昭和十一年勅令第十八號及第十九號（二月廿七日官報公布）ヲ以テ東京市ノ區域ニ戒嚴令中一部ノ施行ヲ命セラル、之蓋シ前告諭ニ示セル如ク帝都附近全般ノ治安ヲ維持シ緊要ナル物件ヲ掩護スルト共ニ赤系分子等ノ盲動ヲ未然ニ防遏スルノ目的ニ出ス茲ニ本職ハ大命ヲ奉シ兵力ヲ以テ戒嚴地境ヲ警備シ地方行政事務及司法事務ノ軍事上關係アルモノヲ管掌セントス、地境內官民克ク其理ヲ辨ヘ協力一致深ク言動ヲ愼ミ本職ヲ信倚シ以テ戒嚴ノ施行ヲシテ遺憾ナカラシメンコトヲ期スヘシ

昭和十一年二月廿七日

戒嚴司令官　香椎浩平

## 阪神地方平靜

【大阪國通至急報】二十七日午前二時第四師團司令部及び大阪府警察部は阪神地方の人心安定のため夫々左の如く發表した

第四師團司令部

昨二十六日東京に發生せる事件は東京のみの事件にして阪神地方は平靜にして何等憂慮すべき事態なし、巷間ややもすれば誇大なる流言に惑さるる向なきにあらざるも市民は輕擧を愼み謬り無きを望む

大阪府警察部

大阪地方には何等異狀なく府民は平靜を失はず自重を望む

## 畏き邊りより
### 高橋氏私邸に侍從御差遣
### 御見舞遊ばさる

【東京國通】畏き邊りにおかせられては廿七日午前八時赤坂表町の高橋是淸氏私邸に德大寺侍從を御見舞に御差遣遊ばされし趣に洩れ承る

## 秩父宮御上京

〔東京國通至急報〕秩父宮殿下には二十六日午後十一時二十二分弘前發列車で御上京あらせられた

## 今朝十時半より軍事參議官會議
### 朝香、東久邇兩宮殿下も御參集

〔東京國通〕陸軍側軍事參議官は廿七日午前十時半より偕行社に會合、朝香、東久邇兩宮殿下を始め奉り、林、眞崎、荒木、阿部、植田、寺內、西、杉山各參議官參集重要會議を開いた

## 今日の市場推移を見適當方策を決意
### ―金融界に對する大藏態度―

【東京國通至急報】大藏省では今回の事件の金融界に及ぼす影響に關し多大の注意を拂ひ注視して居るが、津島次官は廿六日午後深井日銀總裁等と協議の結果今回の問題が金融界に及ぼす影響に對する善後策に就ては大藏當局が事前に銀行等の金融機關に對し積極的に働きかけ之等機關を指導するが如き方策を講ずる事は却つて金融界自體の不安を釀す虞れあり、よつて大藏當局としては廿七日の金融市場の推移を見て金融界の要望に從つて適當の方策を決意し度いとの結論に到達した

## 帝都の治安
### 變化なく平靜

【東京廿七日發國通至急報】今曉二時半東京市に限り戒嚴令の一部を施行し軍隊、憲兵、警察官は夫々警備についてゐる、今朝帝都の一般的治安に就ては變化なし

## 町田商工大臣藏相を兼攝す
### 午前九時親任式擧行

町田商工大臣は高橋大藏大臣故障のため大藏大臣を兼攝することゝなり二十七日午前九時後藤臨時首相代理侍立の上左の如く親任式を擧行された（寫眞は町田兼攝藏相）

兼任大藏大臣

商工大臣　正三位勳一等　町田忠治

## 英下院弔意を表明
### 今次の兇變に

【ロンドン廿六日發國通】イーデン外相は廿六日午後イギリス下院の質問時間に於て岡田首相、齋藤內府の死去に言及しイギリス政府を代表して深甚な弔意を表明した

## 有田大使ステートメント

【上海廿六日發國通】有田大使は着任と同時に左の如きステートメントを發表した

自分は永年に亘る外務省勤務中約廿五年前奉天に在勤せるを始めとして北平、天津等に勤務せるほか本省に於て亞細亞局長及次官として支那關係の事務に携はり來つたもので今回當國に赴任せるは恰も第二の故郷に歸るの感が深い、日支兩國の親善關係を確立することが東亞の和平と繁榮のために絕對に必要なることは兩國々民の等しく認めるところであつて最近幾多の難局に際し兩國官民が此根本觀念に基き善處し來つたことは深く感服に値する、特に前任者有吉大使に對し敬意を表する次第である、此兩國親善關係の確立のためには兩國が現實の事態を充分認識し之に對し最も適切なる調整を行ふことが必要であつて自分は此目的のために政府の方針を體し微力ながら最善の努力を盡したいと決心してゐるものである、たゞ最近二年有餘歐洲方面にあつて東亞關係の事務に遠ざかつてゐた爲め赴任の始に當つては先づ以て親しく兩國官民各方面の意見を聽くと共に具さに支那に於ける事情を觀察し適切なる調整を行ふ事に於て萬遺憾なきを期し度と思つてゐる



## 英が獨米との新海軍協定に出馬か
### 海軍々縮會議の難關打開策

【ロンドン廿五日發國通】英國政府はロンドン海軍會議の難關打開のため英米獨三國政府乃至英獨兩國政府間に新海軍協定を締結、ドイツ政府招請に關するフランス政府の要求を巧みに滿足させる方針と解される、既に英代表クレーギー參事官がドイツ大使館附武官フォン・ウワッシュネル大佐に右提案を示達ドイツ政府の意向を打診したと解されるが、英獨兩國政府間に締結さるべき新海軍協定案は從來の海軍協定に對し補足の意味を持ち次の二項よりなると觀られる

一、質的制限案

一、建艦通告案

英獨兩國政府間に新協定が成立されゝば他方英佛伊三國政府乃至米國政府を加へ四ヶ國政府間に新海軍協定を締結し次で日本政府の參加を要請する段取りと解される

## 佛政府の見解

【パリ廿五日發國通】四ヶ國海軍協定不成立の場合英國は米獨兩國と共に三國海軍協定を締結するとの報に關しフランス政府當局は考ふべからざることだと全然これを否定してゐる

フランス官邊の意向を綜合するにフランス側が三國協定說を否定の理由とするところは大體左の如くである

一、三國協定說の出所は最近に於ける四ヶ國海軍會議の行惱みの結果生れた風說と考へられる、然し四ヶ國海軍協定は最早最後の段階に到着して居り茲一週間以內に調印の運びとなつてゐる事實に鑑み英國が此四ヶ國協定を拋棄するとか協定不成立の場合を今日から考慮してゐるものとは考へられない

一、英國は四ヶ國協定調印を受けるまでは斷じてドイツを會議に招請しない旨確言しつゝある事實からしても英國が今日三國協定提唱に乘出すものとは考へられない

## 獨政府意向

【ベルリン廿五日發國通】英國政府が米獨兩國政府に對し英米獨三國海軍協定締結交涉を提議したとの報道に對しドイツ政府當局は斯かる事實未だなしと否定、外務省代辯者は二十五日夜次の如く語つた

ドイツ政府は傳へられる英米獨三國海軍協定問題に關しては未だ英國政府から何等通告に接してゐない、但し二月十五日英國政府から巡洋艦建造制限据置協定並に建艦通告海軍案に參加の意向ありや否やに就き照會に接した事は事實である、右照會に對するドイツ政府の回答は近日中に發送される筈である

## 米消息通の見解

【ロンドン廿五日發國通】英國政府は四ヶ國海軍會議の失敗を豫想し米獨兩國政府に對し新に英米獨三國海軍協定締結に關する重要提案をなしたものと確聞する、英國政府が新三國協定提唱に轉向したと傳へられる裏面には最近の英佛、英伊折衝の席上フランス代表はドイツの招請に反對しドイツ招請の代償として英佛海軍相互協定調印を強要し一方イタリーは地中海からの艦隊の撤收及聯盟の制裁撤回を要求した爲め英國は佛伊を含めての協定に希望渺なしと見てとつたものと見られる

問題の英米獨三國海軍協定案は

一、艦船の噸數、艦型、備砲口徑の制限

一、毎年行はれる建艦相互通告

を中心としたもので實質的には今日まで四ヶ國會議で一應諒解濟みの方式であるが英米獨三國關係に關する限り世界大戰以來の重要提案と言はれる、右報道に對し米國代表部では口を緘して語らず一切言明を避けてゐるが消息筋では

歐洲問題への介入を一切避けてゐる立場から米國政府が右英國政府の新提案に應ずる事は先づあるまい

との意見を述べてゐる

## 乳房ある悲み（二十二）
### （續上演上映）
中西伊之助　泉武久畫

三人（二）

「ブルジョアの學問をする必要はないが、やはり君、勉強したまへよ」

「えゝ、僕は語學をやりたいと思つてゐるんです」

「何語をだね？」

「英語は獨學でやりましたが、今度はドイツ語とフランス語と、それからロシア語とをやりたいと思つてゐるんです」

「驚いたな、隨分欲張つてゐるね、英語は本が讀めますか」

「えゝ、一通りのものなら讀めます、僕は語學には自信があります、ドイツ語もお伽噺程度のものなら讀めます」

「感心だね、みんな獨學ですか？」

「さうです、學校へ行かないから發音や會話はだめです、この間、田舍の驛で道をきいてゐる西洋人に話してみましたが、その西洋人は僕に日本語を知らないといふんです、僕の喋つてゐる英語を日本語だと思つてゐるんだから驚きましたよ」

そこで齋も玉汝も笑つた。

「それに君は漢學もできるんですね、孟子曰くとか何んとかいひましたね」

「は、は、は、」と一宮は輕く笑つた。

「あれは僕の村のお寺の坊さんから子供の頃に敎へて貰つたんですよ、僕は子供の頃に何かむづかしい學問がしたいと思ひましてね、村の坊さんのところへ行つてさういひましたら、それではこれを敎へてやろうつて、その坊さんが孟子を敎へてくれたんです、それから僕は孟子が好きになりました、古い政治家は古い言葉で說いてゐないと分りませんからね、それに僕は講談本もよく讀みましたよ、荒木又右衛門なんか好きですね」

「恐れ入つたな、僕もその古い部類に入れられたんですね」

「ほ、ほ、ほ」と玉汝が笑つた。三人は公園のベンチに腰を降した。

「李白も好きですよ、皇帝が呼びに來てゐるのに、吾はもとこれ酒中の仙なんかといつて行かないところは愉快な親爺ですね」

「は、はあ、そんな親爺でしたかね」

一宮はまたいつた。

齋はその方面のことはよく知らなかつた。

「しかし荒木又右衛門は強かつたさうですね」

「ほ、ほ、ほ、ほ、お兄さんは荒木又右衛門なんか知つてゐるんですか」

玉汝は笑ひながらきいた。

「うむ、僕ははじめ浪花節語りだと思つてゐたんだよ」

「雲右衛門と間違へられちや又右衛門も少し可愛想ね」

「なあに罰りはないよ、一宮君、君は僕のところへ來て少し勉強したらどうだね、ね、たあちやん、こんな人を田舍へ置いて朽ち果てさせるのは惜いぢやないか」

「さうね、全くですわ、世の中にはさんざ親がお金をかけて勉強させても何一つできない人ばかりだのにね」

「僕のことをいつてるのかい？」

「あなたばかりぢやないけれどね」

「やつぱり同じことだ、一宮君、どうだね、來たまへよ、僕と一緒に下宿して君は語學校でもどこへでも行きたまへよ」

「えゝ、ありがたう、しかし、僕はやつぱり田舍にゐます」

「どうしてかね、君のやうな人はもつと勉強する方が社會のためだ、秀才が貧乏のために才分を伸ばすことができないといふことは社會全員のために不利益だ。これは君個人のためではないぜ」

# 治法撤廢問題中心に 緊張せる第一日

## 十三回全滿地方委員聯合會 廿三議案の審議了す

【奉天國通】第十三回全滿地方委員聯合會第一日は午後一時續開、小野議長から再開宣言をなした後提出議案の撤回修正をなし愈よ提出議案の審議に入る

先づ治外法權撤廢及び行政權移讓及び課稅に關する問題より討議が開始されたが在滿邦人の生活に直接重大關係を有する問題だけに異論百出、各代表の間に猛烈な質疑が繰返され會議は極めて緊張裡に推移し三時卅分一旦休憩同卅五分再開、教育問題に關する討議に移り教育行政移管後に於ける在滿邦人子弟の教育方針等を中心として論議が進められ、五時廿分第一日の會議を終つた

第一日の審議經過左の如し

### 治法撤廢及び行政權移管問題

一、治廢と行政權移管とは別個の取扱方要望の件（奉天提出）

二、行政權移管後附屬地を行政上の特殊地域となし、主として日系を以て經營せられる事を要望の件（奉天提出）

以上二題に關し大里委員より提案理由を說明滿場一致を以て一括可決

三、行政權移管後附屬地を特別地域として特殊の行政を行はれん事を要望の件（遼陽提出）

渡邊委員より提案理由の說明あり、滿場一致可決

四、聯合會は治外法權の撤廢並に附屬地行政權移管の問題に關し之が對策確立の爲めに特別委員を設くるの件（新京提出）

大原委員より說明あり、滿場一致可決

五、行政權移管に關する滿鐵の內容說明要望の件（開原提出）江尻委員より說明

六、附屬地行政權の移讓に就きその行政各般に亙りて滿鐵は如何なる具體的對策若くは準備をなしつつありや滿鐵當局に對し之が說明を求むる件（新京提出）

七、附屬地行政權移管後に於る對策に關する件（奉天提出）

以上三題新京委員の動議により一括審議の結果滿場一致可決

八、治外法權撤廢時期尙早に關する件（鷄冠山提出）河合委員より說明贊否兩論兩立し議場騷然結局議長の手許に保留と決定

### △課稅問題

九、營業稅の賦課に就ては我植民政策上脅威を感ぜざるやう考慮されたし（橋頭提出）和田委員より說明

十、治外法權撤廢並に附屬地行政權移管に伴ふ附屬地居住民負擔に關し急激なる增加とならざる事を當局に求むるの件（新京提出）大原委員より說明

議長よりの動議により以上二題を一括審議の結果滿場一致可決

十一、工課稅實施に就ては民間に諮問機關設置要望の件（遼陽提出）若林委員より說明

十二、附屬地に於る營業稅の査定を地方委員會に査定せしめられたき件（范家屯提出）小松委員より說明

以上二題議長の動議により一括審議二、三委員の反對意見があつたが結局可決

十三、治外法權撤廢後の課稅賦課率は現行滿鐵課金を標準として之を越へざる程度とされたし（公主嶺提出）大口委員より提案理由の說明があつたが各委員より反對意見の開陳あり大口委員との間に種々質疑應答あつたが結局否決（五分休憩）

### △教育問題

十四、教育行政權移管に就てはその方策を誤らざる樣善處方要望の件（奉天提出）寺田委員より說明滿場一致可決

十五、附屬地行政權移管後に於る在滿邦人子弟の教育に關し當局に對し左記を要望の件

1 全滿を統一する教育行政機關を確立すること

2 教育機關經營の主體は實力あり彈力性に富む財源を有するものたること

（新京提出）加藤委員より說明

以上二題一括審議の結果滿場一致可決

十六、行政移管後に於ける滿鐵小學校經營に關し要望の件（四平街提出）伊藤委員より說明あり可決

十七、初等學校經營に關し邦人の負擔を增大せざるやう善處されたし（橋頭提出）和田委員說明可決

十八、附屬地行政權移管に伴ふ學校經營に關し要望の件（鷄冠山提出）提案者より動議により撤回

十九、各中等男女學校の所在地外の入學率を增大せられたし（橋頭提出）和田委員より說明あつたが右案は「所在地の寄宿舍收容力を充實せられたし」と修正の上可決

廿、中等教育機關の充實並に機會均等に關する件（四平街提出）添田委員より說明

廿一、滿洲の現狀に即したる實業教育機關設置要望の件（鞍山提出）堀越委員より說明以上二題一括可決

廿二、滿洲人に日本語を普及せしむるため信用確實なる附屬地內私立日語學校に對し補助金を下附せられたし（公主嶺提出）大口委員より說明可決

廿三、公立日語專修學校の設立を日滿當局に要望の件（昌圖提出）青柳委員より說明可決

五時二十分散會、なほ會議終了後一行はヤマトホテルに於ける座談會に臨んだ、二十七日は午前十時より開會、交通融業、法規等に關する諸提案につき審議する筈

# 建國記念放送

## 滿洲國エキスパート講演

放送局では毎日午后六時半から七時までの三十分を國民の時間として民衆の建國精神徹底と文化の向上に資すべき講演を放送し講師の選定を協和會に一任してゐるが來る三月一日の建國記念日を機として國民の時間に「建國第五年の滿洲帝國」を主題とした建國記念講座を放送し滿洲國各部のエキスパートに講座を依賴することゝなつた、演題及講師左の如くである

△三月二日「地方行財政と治安の現況」民政部總務司資料科長 曲秉善

△三日「我國の世界的地位」外交部宣化司事務官 馬夢熊

△四日「國軍の威容」軍政部軍事調査部長 陸軍少將 王之佑

△五日「我國の財政に就て」財政部總務司資料科長 璧永魁

△六日「我國の產業に就て」臨時產業調査局技佐兼實業部事務官 段寶埜

△八日「路政、郵務及び電政」交通部總務司秘書科長 邵先周

△九日「我國の司法制度」司法部總務司文書科長兼秘書科長 程義明

△十一日「文敎の現狀」文敎部學務司專門教育科長 陳叔達

# 相澤中佐の公判

## 都合により延期

けふ開廷の豫定であつた永田事件相澤中佐の公判は都合により延期された

# 滿身に匪彈を受け 北滿に勇魂散る

## 故永田上等兵の戰死詳報

永田上等兵は山口縣神玉村の人、昭和十年三月北滿移駐と共に匪賊橫行の寒村密山分遣隊に於て服務し孜々として附近の治安維持肅淸や鐵道建設掩護に從ひ常に率先幾多の討伐或は警備に服し、秋季大討伐には二ヶ月半の長きに亘つて參加し鬪隊と同時に莫和山分遣隊に勤務して居た

偶々一月三十一日正午同地自衞團より分遣隊西南方西沙崗に匪首仁合以下十五名宿營準備中との報告を受くるや分遣隊長の命により熊谷上等兵の指揮する

・・・**討伐隊**・・・の一員として參加、自衞團と共に同地に向つて急進、午後二時三十分西沙崗甲所に到着すると同地自衞團十二名も喜んで我討伐隊に參加を申出た、此時匪賊は西方約一千米の二軒家に宿泊してゐることが判明したので熊谷上等兵は全員を四分隊に分ち之を包圍殲滅すべく右の二軒家を約五百米距てゝ完全に包圍態勢をとり豫め定めてあつた合圖に依り一齊に前進を開始した、然るに附近は大濕地帶で加ふるに凍結し平坦開豁砥の如く交戰上我部隊に頗る不利であるに對し匪賊側は諸所に小流や堤防を有し非常に有利なる土地に據つてゐた、この時早くも敵の逃走を認めた第三分隊長村岡上等兵は直ちに火蓋を切つた、敵も亦我に戰しながら逐次退却しはじめる、猛烈果敢に攻擊しつつ前進した熊谷隊長は先頭を逃走する敵及び乘馬二頭を射殺し先陣の血祭とした、極寒の廣野氷面は鮮血を以て彩られ我が士氣は益々揚り之がため敵は退路を變換し算を亂して逃走した、時に永田上等兵は

・・・**最左翼**・・・より不意に敵の陣頭に立つて前進敵前數十米に肉薄して射擊中不幸にも彈は分隊長の左前膊より上膊を貫いた、これにも屈せず戰鬪を繼續中更に第二彈は左腕關節を貫いた性來剛膽沈毅なる上等兵は尙屈する色なく戰鬪を續けてゐたが、腕關節の負傷の爲め射擊意の如くならず隣分隊長村岡上等兵に手振りし敵の背後に迫るの有利なる事を連絡したのである、これを知つた村岡上等兵は部下自衞團員を率ゐて敵の背後に迫つたが、飛來する敵彈は愈々烈しく又も永田分隊長は第三彈を右肩より胸に受けた、流石に剛膽にして沈毅なる分隊長も最早最後の期の迫りたるを知るや直ちに猛然として率先々頭に立ち喊聲と共に敵前五、六米の距離に突入した無慘！、更に

・・・**第四彈**・・・は分隊長の頭部を貫き、勇猛永田分隊長をして遂に再び起つを得ざらしめたこの有樣を見た村岡上等兵はこれ亦單身猛然敵の後に迫り今や彈を込めんとする敵匪を一發の下に射斃し、更に一名を斃し、最後迄頑強に抵抗した敵を遂に全滅せしめたのである、戰友が永田分隊長の許に馳けつけ介抱せんとしたとき彼は銃を固く握り眼光炯々猶ほ敵を射るの慨があつた、嗚呼彼は廿三歲の春秋に富む身を以て遂に北滿の曠野に散つた、然しその勇敢なる行動は全員を奮起せしめ、その適切なる作戰は敵をして非常なる苦境に陷らしめ、殊に後に從ふ自衞團員をして「日本兵は勇敢なり」「日本軍を信ずべし」との

・・・**信念を**・・・如實に抱かしめ日滿融和親善上偉大なる功績を殘したのである、永田上等兵の崇高なる獻身殉國の精神、斃るるとも尙止まざるの熾烈なる攻擊精神は永く軍人の龜鑑と讃ふべくその最後の壯烈さは實に鬼神を泣かしむるの慨があつた

# スポーツを通じて 日暹の提携

## ボート設計圖の送附方注文

【東京國通】日本の工業の凱歌として國鐵のシャム進出が傳へられて居る時今度はスポーツを通じて兩國が朗かに握手しやうと言ふ話がある、最近シャム公使ラクサーテ氏に同公使の友人でシャムのアマチュア・スポーツの先鋒であるプラマンジアワジー氏から日本の優秀なボート設計圖を（スカール・エイト）等各種に亙つて送つて貰ひたいと賴んで來た、同公使は早速東京帝大ボート部にその設計書を依賴完成次第之をプラマンジアワジー氏に送る事になつた同公使館では手紙の文面ではよく判りませんが恐らく將來オリムピックに出場する段取りとして先づ日本ボートの設計を取り入れ樣と言ふのではないかと思はれます

# 街の日記

## 乃木寺住職滿倉師來京

乃木寺現住職滿倉光峨師の渡滿に當つて高野山別院にては將軍追憶の夕を催し同師に講演を願ふ筈、期日は二十八日午後七時より金剛寺本堂にて催される因に氏は先師古義眞言宗の軍隊布敎師小田耕岳僧正の遺業を繼ぎ身命を堵する堅き決心で渡滿し、將軍の戰蹟を訪ひ皇軍將士を弔ふ爲各地を行脚せられる由尙滿倉師は廿七日午前挨拶のため本社を來訪した

## 婦人團體聯盟 常任委員會

新京婦人團體聯盟常任委員會は二十六日午後一時よりヤマトホテルに於て開催した、出席者常任委員石崎春江、栗原素子、武田その枝、幹事地事社會係樋口、矢澤ぜん、原口愛子の諸氏にて欠員の委員長選任、其他國都の婦人代表として恥かしからぬ活躍をなすことなどを協議した

## 日滿教育聯合會 幹事會開催

日滿教育機關首腦者を打つて一丸とする本年度日滿教育聯合會幹事會は二十八日午後二時より八島小學校において新京特別市教育科長はじめ市內各中、小學校長三十餘名出席のもとに開催されるが當日は八島校における授業ならびに學校施設の參觀するほか重要議題として提出される日滿教育に關する連絡打合せ事項に就いて愼重協議が遂げられる筈である

## 新京美術協會 小品展を開催

新京美術協會では昨二十六日午後六時より公會堂に於て今年最初の會合を開いた、來會者十六名、種々意見の交換あり、四月中旬小品展覽會を開催に決定目下準備中

## 五幸の白酒好評

近來めき〳〵と賣出した食料品問屋五幸が三月桃の節句にちなんで白酒、甘酒の奉仕廉賣を始めてゐる、東京河合の白酒と言へば日本一として其の腔價を博してゐるが之れを五幸が東京値段で提供してゐるので頗る好評である

## 田所耕耘氏來京

經濟調査會副委員長田所耕耘氏は二十七日午前八時五十分着の列車で來京した

## あす（二十八日）

△陸軍記念日打合せ、午後二時 新京地方事務所所長室

…◇今晚の主なる演藝放送◇…

▲七・〇〇ラヂオ・ドラマー 東京銀座交詢社講堂より中繼

▲八・〇〇常磐津「若花容彩色」（東京）常磐津三東勢太夫

# 毛澤東軍 遂に山西に入る

【天津廿六日發國通】陝北共產軍は陸續として黃河を渡河し山西省に侵入しつつあり、石樓、中陽、大寧、吉縣の諸縣は既に赤色圈內に入り毛澤東も遂に山西省に入つた、閻錫山氏は楊愛源、朱綬光、孫楚氏等と連日剿匪對策を講じてゐるが、今回西境より共產を容れた守備不足の各軍に對しては嚴重懲罰する事となつた

# 綜合體育館案を携行 野村主事本社へ

滿鐵創立三十週年記念事業費のうち百萬圓をもつて新京に綜合體育館を設立する運動は在京日滿各機關有志によつて着々進められてゐるがこの運動の主唱者たる野村社會主事は二十九日出社を機に該計畫案を携へ本社要路に詳細說明をなすことゝなつた

# 沈下する 丸之內の地盤

【東京國通】學界其の他各方面から問題視されてゐる本所深川方面と共に年々沈んで行く丸之內街に就て久しい前から研究を續けて居る警視廳建築課では本年も去る二十五日から一週間に亙つて丸之內ビル街の沈下狀態を調査したがその結果丸之內街一帶の地盤沈下は依然として止まず、殊に沈下の最も甚しい日比谷山下町附近の如きは昨年の調査時より二寸その他でも一寸乃至一寸五分の沈下を來して居る事が判明した、然かも此沈下は部分的のものでなく丸之內全般に亙つて居るもので三年位前までは一年間に平均一寸位であつたが昨年から沈下の速度が增大して來て居り尙相當期間の地盤低下は續くものと警視廳では悲觀的な觀測を下して居る

# 英機の訪日 上海で打切り

英國訪日空軍飛行機は本日日本着の豫定であつたが上海までで打切りとする旨本日英國大使館から日本海軍省へ正式通知があつた

# 本年度デ杯戰 日取決定

【ロンドン廿五日發國通】本年度デ杯戰日取は左の如く決定した

歐洲並にアメリカゾーン第一回戰を五月五日迄に終了、第二回戰五月十七日迄に終了、第三回戰を六月九日迄に終了、準決勝を六月十九日迄に終了、決勝戰を七月十三日迄に終了、インターゾン七月十八日並に二十日廿一日にウインブルドンで擧行、チャレンジラウンドは一週間後ウインブルドンのセンターコートに擧行

# 六大學リーグ 開幕は四月十日前後

【東京國通】東京大學野球聯盟では近く理事會を開き今春シーズンのスケジュールを始め重要事項に就き協議する事になつて居るがシーズン開幕は大體四月十日前後と觀測される、又渡米する早大チームは豫定の如く五月一日出發の筈である

# 西尾參謀長 明朝歸朝せん

二十七日午後十一時二十五分公主嶺より歸京豫定の西尾關東軍參謀長は日取りを變更、二十八日午前十一時二十五分歸京することゝなつた

# 沈德氏に 醫學博士授與

【東京國通】中華民國人沈德氏は廿六日附醫學博士の學位を授與された

# 野村主事大連へ

內地派遣を命ぜられた滿鐵社員は二十九日午前十一時本社に於て種々打合せを行ふことゝなつたが新京地方事務所社會主事野村茂理氏は同打合せ會議に出席のため二十八日赴連する

# 新京奉公會の 陸軍記念日打合せ

三月十日第三十一回陸軍記念日は時節柄最も有意義且つ盛大に擧行すべく新京奉公會では二十八日午後二時から地事所長室に於て關東軍、鄕軍聯合會、其他各種團體代表者參集打合せ會議を行ふ

# 東京に又降雪

【東京國通】東京地方は二十六日午前八時過ぎから又復雪が降り出し午後一時頃から吹雪となつた

# 蒙政部警務科長

蒙政部警務科長に着任した都間觀三氏は二十七日挨拶に本社來訪

# 人事往來

▲李紹庚氏（交通部大臣）二十七日午前大連より同內地へ ▲安藤紀三郎氏（陸軍中將）同奉天へ ▲宮地久衞氏（陸軍大佐）同 ▲三島少佐（陸軍省）同同 ▲渡邊義一氏（奉天電報通信社長）同 ▲東鄕富一氏（鞍山製鋼所）同鞍山へ ▲梅村清彥氏（徵兵保險）同來京國都ホテル ▲井上警視（鐵嶺警察署長）同鐵嶺へ ▲佐竹勇一郎氏（滿洲中央銀行）二十六日午後來京國都ホテル ▲坂本久芳氏（綿布貿易商）同 ▲長勇氏（參謀本部々員中佐）同 ▲阪本爲夫氏（雜貨商）同 ▲鈴木正二氏（審陽檢察廳檢察官）同 ▲長野義雄氏（步兵大佐）同來京名古屋ホテル ▲小原孝平氏（大林組）同 ▲山本市良次氏（芝浦製作所）同 ▲佐々木達郎氏（石川島造船所）同 ▲西澤德一郎氏（康德洋行）同 ▲西大海氏（會社員）同 ▲國武三千雄氏（步兵少佐）同 ▲田中良三郎氏（步兵少佐）同 ▲荻原義積氏（商業）同 ▲石田喜一郎氏（同）同 ▲須見新太郎氏（步兵少佐）同 ▲白井常八氏（土木業）同 ▲井門光氏（滿鐵）同 ▲小山保壽氏（農業）同午前大連へ ▲山野憲之助氏（三等主計正）同ハルビンへ ▲渡邊祥氏（步兵少佐）同 ▲福永定次郎氏（三等主計正）同 ▲三井留三氏（商業）同吉林へ ▲森山德次郎氏（島津製作所）同大連へ ▲吉岡敏生氏（開原金融組合理事）同開原へ ▲川島定兵衞氏（特產商）同 ▲半井顯雄氏（步兵少佐）同吉林へ ▲福田兵一氏（滿鐵）同市內へ ▲松田世七郎氏（神奈川電氣重役）同來京ヤマトホテル ▲石田司郎氏（同社員）同 ▲富藤良衞氏（滿鐵囑託）同 ▲櫻井半三郎氏（王子製紙）同 ▲木村廉六氏（會社員）同午後同 ▲宮田天門氏（哈市駐在內務事務官）同 ▲七田積氏（奉天鐵道事務所車務長）同 ▲川畑豐次氏（同所員）同 ▲坂田敏昭氏（正金銀行）同 ▲長峰晉吉氏（安治川鐵工所）同 ▲原半次郎氏（會社員）同 ▲田原正矩氏（三菱商事）同午前市內へ ▲奄谷奉日社長 同午後奉天へ ▲大澤準氏（總局囑託）同ハルビンへ ▲藤原喜藏氏（北鮮製紙專務）同東京へ ▲瀧儀三氏（會社重役）同吉林へ ▲桝谷秀夫氏（安東領事）同安東へ ▲岩佐重一氏（京城高商校長）同奉天へ ▲國吉喜一氏（小野田セメント支配人）同ハルビンへ

**訂正** 昨朝刊七面の豆腐の値上げ記事中「組合長は三宅濱治氏」とあるは誤りで現在のところ組合長は缺員であるそうでこゝに訂正する

## 天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴

日の出 前六時廿一分

日の入 後五時廿五分

月の出 前八時五十四分

月の入 後 時 分

けふの氣溫 最高零下六度八 最低零下廿一度七

# 映画と演藝

## "輝く瞳" 廿七日より 豐樂劇場

豐樂劇場二十七日よりの番組はシャリー・テムプルの再登場「輝く瞳」にマキノ新作二本、これに漫畫二本を配した豐富な大衆プロの編成である

▽フオックス「輝く瞳」「ベビーお目見得」「久遠の誓ひ」等に次ぐシャリー・テムプルの主演する映畫で監督にはデヴィッド・バトラーが當り 脚色はバトラーとエドウィン・バークとが共同して當つた、助演者は「ベビーお目見得」のジェームス・ダン、ジュディス・アレン等でカメラはアーサー・ミラー、筋は父母を失つたシャーレイがスミス老人に可愛がられてゐる裡にイス夫婦の虐待に堪えかねて家出をする所から大變な事件が持上ると言つたもので、例によつて可愛い〻所を堪能させやうといつた仕組みである

▽マキノ「無鐵砲選手」根岸東一郎の監督するサウンド版、中野英治と山縣直代のコンビが活躍をする、題名通りの甚だ痛快な物語り助演者は花房銀子、ジョーオハラ、小坂信夫等

▽マキノ「國定忠治」伊藤大輔の原作によりマキノ正博が監督作品したものである、忠治物語り中、かつて日活において撮られた大輔の「信州血笑篇」のトーキー化で、赤城を落ちて行く忠治の心境が悲愴な美しさの中で生かされてある、月形龍之助と澤村國太郎が主演、他に中野英治、原駒子等が顏を並べてゐる、キャメラは藤井春美

## 「若旦那百萬石」 二十七日より 長春座

長春座二十七日よりの番組は待望の雄篇「Gメン」をトリに松竹封切二本を配した強力番組である

▽蒲田「若旦那百萬石」清水宏の若旦那ものである、原作は例によつて源餘彥、今度の脚色は齋藤良輔である、今度の若旦那は近衛敏明だけが若旦那ではない、大山健二も日守新一も若旦那となつて御登場に及んでゐる、助演者は上山草人、武田春郎、桑野通子、築地まゆみ、これに突貫小僧、爆彈小僧等が加はりお馴染み笑劇映畫の色彩に新しいものを盛り込まうとする、撮影は青木勇

▽松竹京都「すばしりの傳次」笠井輝二の「疾風森の石松」に次ぐ暴れん坊シリーズ第五篇、新人米重忠一の原作脚色になる忠治外傳である、主演者は大内弘と宏橋照子、これに結城一郎、志賀靖郎等が助演、キャメラは石村藤鐵

▽ワーナー「Gメン」別項參照

## 帝キネ新プロ 「霧笛」と「天狗廻狀」

帝都キネマ廿七日よりの番組は左記二本立再映週間である

▽新興「霧笛」村田實の佳作である、中野英治と志賀曉子が主演し、エキゾチックな長崎の街を景背に描き出される若い男女の愛慾の秘史が村田實式の情緒の中で完璧な姿で生し切つてある原作は大佛次郎が大朝東朝に連載好評を博したものである

▽寬プロ天狗廻狀前後篇

## フ博士の協力に 日本第一流監督を招く

山嶽映畫王アーノルド・ファンク博士一行は打續く歡迎やら挨拶に多忙を極めてゐる傍ら製作映畫のシナリオを研究中だが、早くも人氣者となつた博士の許には自稱山岳大家の自賛による案內申込みや「山岳地帶撮影の際強力に使つて下さい」或は「純日本犬を是非使つて世界に紹介して下さい」等の申込みが殺到してゐる、一方當の博士は「ほんとの日本の姿を紹介する映畫を製作する爲には是非とも日本第一流監督を自分の良き協力者として招きたい」と希望を洩し、その爲東和商事JOでは最近に於ける邦畫の傑作を博士の爲に特別試寫し參考に資すると共に結局左の日本映畫界の十大監督を擧げこの內より選ぶ事となつた

稲垣浩、小津二郎、島津保次郎、山中貞雄、成瀨己喜男、五所平之助、清水宏、伊丹萬作、衣笠貞之助、內田吐夢

## 大船スター集め ジャズオーケストラ生る

松竹大船スタヂオに小津安二郎監督の肝煎りで「オオフナ・グリーン・アンド・サンシャイン・セレネーダアス」と云ふジャズオーケストラが生れた、音樂部長堀內敬三氏の指導で齋藤達雄がバンドマスターをつとめ猛練習を續けてゐる、その顏觸れは

△第一部 齋藤達雄(サキサフオン)近衛敏明(バス)磯野秋雄(トラムペット)日下部章(アコデイオン)南部耕作(テノールサキサフオン)上原謙(トラムペット)小藤田正一(ギター)小櫻葉子(ドラム)若宮滿(トロムボン)津村準(トラムペット)山田宗太郎(バイオリン)西四海(サキサフオン)池田辰雄(ピアノ)

△第二部 金光嗣郎(サキサフオン)如月輝夫(トロムペット)遠山文雄(バン)油井宗春(バイオリン)飯島善太郎(アコーデイオン)

△合唱部 桑野通子、忍節子、久原良子、水島光代、小池政江、東山光子、納英子、水谷能子、松尾千鶴子、朝見みどり、大關君子、南滿洲子、松丘染子、相良幸子

## Gメン

▽▽▽Gメン△△△

ワーナー映畫、ギャングを英雄視し過ぎたことから製作禁止を喰つたアメリカギャング映畫の後をうけて出現したギャング撲滅映畫で、企劃はよし時機は良しで、ギャング映畫の昂奮を忘れかねてゐたファンの渇仰に投じて物凄い當りを示した寫眞である、原作はグレゴリー・ロジャースにより、シートン・I・ミラーが脚色に當り、監督にはウイリアム・ケイリーが當つた、主演者はジェームス・キャグニー、アン・ヴォザーク、ロバート・アームストロング、マーガレット・リンゼイ等、キャメラはソル・ポリート、機關銃戰、殺戮、亂戰等が豐富に盛られ全篇を壓する昂奮と刺戟が大向ふを唸らすであらう、長春座廿七日封切、スチールはその一場面

G MEN



## ベーカーを日本銀幕に PCLで計畫

目下紐育の舞台で活躍してゐる「はだかの女王」ジョセフィン・ベーカーは陽春四月東寶の招聘に應じて來朝日本の舞臺で得意の歌と踊を見せることになつてゐるがPCLではこの來朝の機會を狙つて今度ベーカー主演の日本製「はだかの女王」を製作しやうと計畫中である、まだ實現するかしないかは判らないが來る三月十二日横濱出帆の淺間丸でアメリカ映畫界視察の旅に上る同社大橋常務がアメリカでベーカーと會見映畫出演の交涉を進めることになつてゐる 實現すれば相當面白いだらうとPCLでは今から大乘氣である

## 海外映畫短信

△ボウル・ムニは旅に出る時はファンよけに餘り人の來ないやうなホテルにとまり而も音樂家に見せかけやうと何時も空のヴァイオリンケースを抱えてゐる、「でも駄目ですよ、暫くするとすぐファンに見つけられましてね」と人氣者はなげいてゐる

△去る一月九日ジョン・ギルバートは卅八歲の若さで死んでしまつたが、その時グレタ・ガルボはストックホルムの王室演劇々場は見物に出掛けてゐた、彼女の席に彼の計報がもたらされると、流石のガルボもハッとしたが、すぐ自制して何事も一言も語らなかつた、然し暫くすると氣付かれないやうに劇場を去つてしまつたとスエーデンから報ぜられて來た

△コロムビア社はトムソン・バーテイス作小說「マスタービース・マーダース」の映畫化權を得た

△廿世紀フォックス社は今度シャーリー・テムプル主演で「プア・リットル・リッチ・ガール」を製作することになつた、テムプル最初の音樂映畫となる筈である

△フランク・キャプラ監督はコロムビア社ジエイムス・ヒルトン原作の小說「ロストホライズン」を映畫化することになつた「オペラ・ハット」を完成次第取掛る

## 撮影所だより

▽さきに成績優秀を高橋所長に認められて三六年度第一回所長賞を獲得した新興東京の新進俳優錦町慶二、藤咲日出男の兩君は今度揃つて「櫻の園」「女の友情」に大役を得て一躍主演することになつた、錦町君は「櫻の園」の浮浪人、藤咲君は「櫻の園」の地主篠山(ピーシフ)及「女の友情」の龜岡愼造に扮する筈である

▽林長二郎の銀幕入り十周年を記念する松竹下加茂特作「お夏清十郎」は松竹大船スターの應援を得て左の如き配役が決定、原作御色監督犬塚稔、撮影伊藤武夫

清十郎(林長二郎)お夏(田中絹代)但島屋九右衛門(坪井哲)與茂七(河村黎吉)丁稚谷松(突貫小僧)乳母おりん(明清江)多田屋利右衛門(高松錦之助)船頭與平(志賀靖郎)娘おきの(摩耶みるめ)

▽太秦發聲の第三回國策映畫「杉野兵曹長とその妻」は海軍省軍事普及部の意向で超大作として製作することゝなり「廣瀨中佐」の映畫化に變更、日活ブロック總動員で製作する豫定である

▽千惠プロ「刺青奇偶」のヒロインお仲に扮する女優は松竹の川崎弘子、飯塚敏子及びフリーの岡田嘉子の三人の中から擇ばれることになり、千惠プロは松竹側と交涉中

▽第一映畫竹久新監督第二回作「チンドン屋の娘」は夏川、武田、歌川主演で撮影開始したこれは中村吉藏原作のもの

## コロムビア三月の 邦樂新譜

日本コロムビアの三月發賣邦樂新譜の主なるもの次の通り

長唄「吉原雀」(吉住小三郎)獨唱「千曲川旅情の歌」(ベルトラメリ能子)セロ獨奏、「G線上のアリア」(コンスタンテインシャピロ)提琴獨奏「愛の歡び」(ボリスラス)吹奏樂「雪の進軍」(帝國海軍々樂隊)浪花節「櫻田門」(酒井雲)「明治一代女」(林伯猿)流行歌「おまへ想へば、松島時雨」(小梅、音丸)、「母よいづこ、浮ぶ面影」(伊藤久男、豆千代)「春のつばさ、むかしの丘」(春山薰、ミス・コロムビア)ダンス・ミュウジック「ボエマ」(コロムビア五重奏團)獨唱「牡丹」(宮川美子)

## 雜音

滿洲映畫旬報社主催「映畫座談會」は仲々盛況であつた▼出席者の顏觸れに業界關係者が多數を占めてゐた關係上「ファン座談會」にはならなかつたが、映畫の大衆性並びに指導的役割から論じて、現在新京における映畫料金問題、對配給、製作會社問題にまで及び、直接ファン常設館相互の利害關係を採りあげてざつと三時間餘の討議は意義ある收穫であつたと言はねばならぬ▼「ゲイジュッのお話」があまりなくて一部出席者には得心がゆかなかつたやうであるが、映畫藝術の確立を云々する前に映畫業者の肚を割つてみることも、あながち無意味なことではないと思はれ大仰な悲觀を洩すには當らないと思ふ▼三浦環獨唱會第一夜盛況、名聲の裏にあらそはれぬ年齡のかげらひあり、流石に荒んだ聲に一沫の寂しさを傳へるが、半ば寄せ化して了つた唄ひぶりが氣に喰はぬ

## 今日の演藝街

▽長春座—廿七日より、ジェームス・キャグニーの「Gメン」近衛敏明、大山健二、桑野通子、築地まゆみの、「若旦那百萬石」大內弘の「すばしりの傳次」

▽新京キネマ—廿八日まで、大河內傳次郎、深水藤子の「富士の白雪」逢初夢子、市川春代、井染四郎の「妾がお嫁に行つたなら」猛獸映畫「喰ふか喰はれるか」

▽帝都キネマ—廿七日まで、嵐寬壽郎の「天狗廻狀」前後、中野英治、志賀曉子の「霧笛」

▽豐樂劇場—廿七日より、シャリー・テムプルの「輝く瞳」月形龍之助、澤村國太郎、厚駒子の「國定忠治」山縣直代の「無鐵砲選手」、漫畫二篇

二月二十八日 金曜 庚辰 先勝 滿 鬼宿

●一白の人 一刻の偸安は後日に大なる穴を生ず勉めよ 乙と庚と辛が吉
●二黑の人 行動を愼しみ弃逸に流れざる樣注意すべし 甲と丁と庚が吉
●三碧の人 自ら不安の氣を一掃して勵めば吉日となる 乙と丁と辛が吉
●四綠の人 心の移り易き日人の勸むる事は考慮を要す 丁と庚と辛が吉
●五黃の人 先きにのみ進む時は跡は疎かに成り易き日 丁と庚と辛が吉
●六白の人 靜々と我が身に禍分の近寄り來る吉日とす 庚と辛と癸が吉
●七赤の人 油斷なくば吉日となる但し口入事は愼べし 乙と庚と癸が吉
●八白の人 家業は繁昌すれども外廻りには注意すべし 乙と丁と庚が吉
●九紫の人 午前は至て良き運氣なれど午後は手控せよ 丁と庚と癸が吉

# 東株けさ善後策講究
# 新東闇相場

〔東京國通至急報〕東株では廿七日午前金融理事會を開き善後策を講ずる事となつたが新東闇氣配は六十圓安の百圓見當を唱へられてゐる

# 拓省第四次移民團
# 三月上旬入植
## 本隊四百城子河・哈達河へ

拓務省第四次移民團は昨秋先發隊を密山縣の入植地に入れ準備を行つてゐたが愈々移民團本隊四百名は二隊に別れ北鮮上陸三月一日及び五日に夫々牡丹江に到着、同地一泊の上入植地城子河、哈達河に赴く豫定で本團の現地到着に當つては密山縣長及び參事官、先住滿鮮農民等の出迎へあり日滿民融和提携の第一歩を踏出す事となつて居り共存共榮の朗かな移民地風景が釀し出されるであらう、因に移民團本部嚴築並に警備施設其他營農準備は滿洲國拓政司援助の下に着々進捗し既に本團入植の手配は一切完了してゐる

# 驚異的躍進を見せた
# 中銀の昨年末帳尻

滿洲中央銀行は第七回の決算を終へて來る二十八日株主總會を開催する事となり目下同行では總會提出の議案、總裁演説其他の書類を調製中であるが康德二年下半期に於る同行の業績を見るに左の如く驚異的躍進の跡を見せて居り幣制統一工作により一段落を告げ發展擴充の期に入つた滿洲國金融界の總帥として同行今後の活躍は刮目に値ひするものがある、即ち

一、紙幣發行高は日滿通貨統制の國策決定以來逐次增加し七月の一億一千萬圓は十月の需要期に入つて一億三千萬圓、十一月には一億四千萬圓、十二月には一億七千八百萬圓となり前年同期より一千萬圓を增して國幣流通圈の擴大を示してゐる一方準備率も五一、六％で前年の四四、四％に比し發行額の增加にも拘らず强化され堅實性を物語つてゐる今後通貨統制の强化につれ發行額の二億圓突破が必至の勢となつてゐる時同行準備率の記錄的堅實性は心强き限りである、睛貨發行高も二千萬圓で、前年同期に比し五百萬圓を增してゐる

一、預金貸出額、預金額は政府預金七千八百萬圓、一般預金七千三百萬圓、合計一億五千百九十三萬四千圓で前年の五千萬圓に比し三倍の驚異的激增を見せて居り一般國民の預金思想の普及を示してゐる、貸出額に就て見るにこれも前年同期の一億二千三百萬圓に比し五千萬圓を增してゐる、即ち政府貸出は五千三百萬圓、諸貸出は一億一千八百萬圓

一、合計一億七千百萬圓である

一、產金買上高は二年下半期に於て二百二十一萬三千餘瓦で大同二年六月產金買上實施後六百八萬五千二百六瓦に達し、同行の發行準備を强化してゐる

一、内國爲替取扱高は前年の七億三千三百萬圓より約三億を增し十億七千萬圓となつてゐる

十二月末に於る同行帳尻は左の如くである（括弧内前年、單位圓）

△紙幣發行高　一七八・六五八・九九六（一六六・三三二・七五六）
△鑄幣發行高　二・二六五・九三三（一五・七七二・三三二）
△準備高　九二・二三一・九七二（七四・八一八・九一二）
△準備率　五一・六％（四四・四％）
△預金額　一五一・九三四・七二二（五〇・二九一・〇〇）
　内譯　政府　七三・七三四・八七七（四八・一九九・〇三七）
　　　　一般　一七一・〇〇〇・九九一（一二三・九二一・〇三〇）
△貸出額　五二・九四六・四三三（一二〇・二〇四・五一）
　内譯　政府　一八・〇五四・四四〇
　　　　一般
△產金買上高（瓦）二・二一三・三九
△内國爲替取扱高　一・〇七〇・六二九・五八一（一三三・六七七・五八六）

# 滿洲見本市に就て

今後の見本市は此程度のものに今少しく滿鐵商工課と輸入組合の方で援助を加へたら滿洲市場の推移に照し最も適切でなからうかと思ふ、而して綜合見本市により費さるゝ滿鐵、輸入組合、各府縣を合せた巨額の經費は更らに日滿貿易上有數なる他の使途を研究したいものである。

滿洲見本市の數地開催は確に失敗であつた。依て今年は一地開催とすることに決定したのは誠に適切な氣付き方である。出品者の素質低下に對し今年は嚴選主義によると謂はれるが、之は實效を悉げ得ないと思ふ、甚しき不良のものは此方法で斷ることが出來るが一流の商店製造業者に頼んでも其の意志がなければ參加して吳れない、一流所は市場獲得なり商品の研究なりが濟んで見本市の目的は達成し最早や他の方法を實行して居ることは前に述べた通りで、いつまでも二流三流の店の商品と列べて競爭したくはない樣で事實出品者の素質低下は止め難いことで、斯くて嚴選主義によるとしても大體二流以下のものゝ中より選ぶことゝなり大した期待は出來ないとは從來の經驗から誠に必要なことである。

しかし以上の改革を加へらるゝにしても出品商品並に招待商店の嫌惡は事實取返すべくもない、且は今年の小賣市場の景氣から見ても前回に比してその取引成績は更に劣ることは明であらう、今年を最後として之を廢止すると傳へらるゝことも亦故なきことではない。

然らば今年の滿洲見本市は何地に開催せるゝやを窺ふに一地に決定したと聞くが、此の輸入組合理事會の決議は大連の理事會の決議なるものは實に無責任も甚しきものと批評したい。之れが決議に至つた心情は推察するに難くはないが之を暴露することは玆に遠慮することにして假に之れを開催地便宜主義と稱へて置きたい、主催者に於て當初から開催に關しては確固たる信念がなかつた爲めに見本市の功勞大なりしに比し開催地問題に限りいつも論爭が絕へず内地側からの評判も誠に惡いことは惜しい次第である、見本市の一定開催の定義に對し常々動搖してゐるのは誠に見苦しきことである。

滿洲國建國後は斯種輸入雜貨の見本市は滿洲見本市の特異性に鑑み其の中心消費市場である「奉天」一地に開催せらるべきものであることは夙に主張したところである。見本市の效果が甚しく薄くなつた今日に於ても此の主張には變化のあろう筈が無い、苟も生產地より消費地に押渡り開催する出張の見本市たる特異性から見て折角長途の出張をしながら關稅線外、謂はば經濟的に看て内地の延長であつた、滿洲國からは門外に過ぎない大連で之を開くことは交通關係では誠に便利である通關の面倒もない等の點に於ては幾多の利便を有するであろうが眞實の滿人の消費事情、關稅を賦課されたる後の商品の行方、或は通關及輸送の體驗を得る等より見て折角の先が待ち受けたのを嫌がることを誠に不思議に思ふ次第で大連見本市は之れを滿洲見本市と稱することを得ないことは年來の主張である。

然らば我等奉天人士が今年の見本市も奉天に開くべしと固執するかと謂ふに然らず、今は之を强く主張する氣分になれないと謂ふことが適當と思ふ。何となれば第一に滿洲見本市の意義が前述の如く甚しく低下した、假に今年奉天に開かるとするも其の結果は前に述べた樣に必ずや不成績に終るべし、而して眞の理由を認識せざる一般世人は見本市の不成績がやがて、奉天の市況不良と誤解する、第二は結果より見て見本市の開催地として奉天が不適當であると課斷する、斯くて見本市を開催せらるることが反て奉天の迷惑を生ずることとなる。

尙見本市に來會する内地よりの參加者は必ず見本を携へて奧地を訪問するを以て當地商人の仕入便宜上何等の痛痒をも感ぜない、亦當地商人はれてこそ居れ、今更ら仕入の爲め薬質の低下した此の見本市に期待することが尠い、依て此際見本市を理論上不適當な大連に開かんと決議するが如き不眞面な態度に對し强ひて抗爭せんとする氣分にはなれないのである、唯大連に開かんとする處置が極めて不眞面なりと難ずると共に單に他地に見本市を開かれることによりして奉天が斯種商品の中心市場でなかつたかと、誤解せらることのみを憂ふるものである。

要すに本稿の目的とするところは滿洲見本市は今や一大轉機に遭遇して居ること、今後の見本市は各府縣駐在員を統制し之れに當らしむるを適當とすること、尙見本市の開催地としては奉天を最も適當とする意見に變りなきも今年の第七回見本市の開催地に就ては多大の關心を持ち得ないと謂ふことである。

# 豆粕輸出に
# 檢査制度の確立
## 水豆問題から要望さる

滿洲水豆問題の善後處置に關しては内地當業者並びに肥料商其の關係する所が多いもの丈けに解決方法にいたく關心を寄せてゐたが最近の當局の解決案に對し全肥料當業者は結局該方法も一時的のものであり當局の便宜主義によるものであるから寧ろこの際永久解決策として豆粕の輸出に際して完全なる檢査制度の確立が必要であるとしてこれが實現を極力要望するに至りつゝある

當業者の說く處によれば輸出檢査制度さへ確立さるれば水豆も普通豆問題もなく本年度の如く狼狽して急遽これが對策を樹立するなどの醜體を演ずる必要がないといつてゐる現在滿鐵の檢査といふのは奧地乃至大連油房より輸出用として滿鐵埠頭倉庫に搬入せられる際一應檢査してこれを保管し船積する場合には何等の檢査も行はれてゐないから實際問題として保管中水分が發散して目減りをなし内地着の場合規定された四十六斤（正玉）の重量以下である場合があるのであるから船積する場合改めて檢査をなせばかゝる問題もなく且水豆問題等によつて改めて對策云々の必要なく要は輸出檢査制度さへ確立さるればその取引も安全であるといふのである

# 人絹調査中も
# 現實輸入價格で課稅
## ＝カナダ政府折れる＝

〔東京國通〕カナダ向け日本輸出人絹の安賣に就ては目下カナダ政府が事實を調査中であり、而して右調査中は日本よりの輸入價格を現實のインボイス面によらず一九三四五兩年度に於る輸入價格の平均を基準に課稅してゐるので外務當局は右の如きカナダ政府の取扱ひにより我人絹の對カナダ輸出は殆んど商談中止となつてゐることを理由に加藤駐カナダ公使を通じてカナダ政府に抗議中であつたが二十五日加藤公使發電によれば同政府は右取扱ひを撤廢し調査中も現實のインボイス面輸入價格にて課稅する事になつた

# 紐育の日本政府
# 公社債一齊安

〔ニューヨーク國通〕廿六日のニューヨークに於ける日本政府の公社債寄付は六分半立たず、五分半八十四弗と昨日に比し二弗四分の一安、他の社債類は大體一弗安

## 紐育の對日爲替
## 十五仙安

〔ニューヨーク國通〕廿六日のニューヨーク外國爲替市場に於ける對日爲替寄付相場は二十九弗三仙と前日大引に比し十五仙安であつた

# 新京取引所
# 昨日の市況

新京取引所二十六日の市況不安定で

| | 寄付 | 引 |
|---|---|---|
| 大豆二月限 | 五、四八、五 | 三〇 |
| 三月限 | 五、四〇 | 二四 |

の軟調を示し後場に入つて保合續

| | 寄付 | 引 |
|---|---|---|
| 二月限 | 五、三五 | 三〇 |

三月限　五、二二　二三
今朝に入り左の如く保合續いた
三月限　寄付五、二三より五、一八に下りなほ午前十時五十分現在二三錢に騰つてゐる

# 北滿材
## 陸路續々出廻る
## 運賃改正で

滿洲國鐵路總局が年六百萬圓の損失を忍び去る二月一日より運賃改正を斷行したが右は主として奧地開發を主眼としたもので實施後間もなく具體的實績現はれ最近まで黑河省大黑河にある木材の如きは從來はすべて水運によつてゐたものが鐵道が採算有利となつたため同所にあつた五一萬噸餘の木材在荷は鐵道をもつて續々出廻りを始めてゐる

# 四月より約一年秋田で
# 林業技術を實習

滿洲國では明年度から年額約一千萬圓無盡藏の原始林開發に着手する事になつたが之が爲第一線に活躍すべき林業に携はる職士の必要に迫られたのでこの程山林局を通じて日本へ實際教育を受くべく練習生を派遣することに當局は快諾を與へたので愈々買上旬には鑒の最も進歩したる國有林業地秋田に到着能代並に小阿仁營林署管内で伐木造林筏流し等約一ヶ年間に亘り實習するが之と同時に秋田營林局でも優秀な技術家十名内外を拔擢し滿洲國林業開發の實地指導に當ることになり日滿林業交歡をなすこととなつた

# 長

オソアヴィアヒム＝これは全聯邦國防飛行化學建設協會の略稱である、略稱だけでも相當に長いが、その協會の中央聯合會の發表文書に曰く―▲「當協會では今度第十回當籤を發行致します。前回の盛況にかんがみまして、參加の皆樣の御期待にそひますやう、種々案を練りました。何卒、先づ一枚を買はれてお樂しみの程。富籤發賣の期間は一月一日より四月一日まで。一枚の價格はお高いことはないと信じますまして當選の曉は何ともはやこんなのなら千枚も買つて置くんだつたと、後悔なさるは必條」…とか何とか、相當に振り且つ碎けた御挨拶▲支那の航空救國獎券も仲々賣出しには努めてゐる、由來文明開化の時勢には斯うしたものが流行る、ソ聯も支那も、まさにそんな時期かも知れぬ、それとも一足飛びの飛躍であるか、飛びすぎて落ちん用心が必要だらう―「落ちて來る牡丹餅を待つ偸安か」

# 種子豫約募集
## 農園中央會で

滿洲農業團體中央會ではかねて農業者の利益擁護並びに向上のため種種計畫を進めてゐるが特に直接農家の生產費を節減せしむる目的の下に購買斡旋部を設置生產消費兩者間にあつて良質廉價の種子、種苗、藥劑、肥料、農具、初產雛等を供給するに努めてゐるが播種期を迫まつて來たので今回これら種子類の豫約募集を開始してゐる、この試みは農家のみならず一般園藝家にも利するところ多いので注目されてゐる

# 商況欄
## （二月廿七日前場）

### 海外經濟電報

倫敦銀塊　一九片四分三
同　先限　一九片一六分一
紐育銀塊　四四仙四分三
孟買銀塊　四九留比一六分一
米英爲替　四弗九九仙八分三
米日爲替　二九弗〇一仙
米支爲替　三〇弗三〇仙
スチール　六〇弗八分一
アナコンダ　三二弗四分三
英日爲替　一志二片三分三
英支爲替　一志二片四分三
印日爲替　七七留比二分一

▲米棉
現物　一一仙二五
三月限　一一仙一〇
五月限　一一仙七七
七月限　一〇仙四二
十月限　一〇仙〇六
十二月限　一〇仙〇八
一月限　一〇仙一〇

▲印棉
ブローチ　一八八留比
オームラ　一七〇留比
ペンコール　一四〇留比

▲市俄古小麥
五月限　一弗八分一
七月限　九一仙八分五
九月限　九〇仙八分五

▲カルカッタ麻袋
青筋　二三留比一六分五
鐵筋　二〇留比一六分九

### 金銀市況

●上海標金
本寄　一一四七、七
歩　四七、五〇
　四八、〇〇
　四七、〇〇
　四六、〇〇
　四五、〇〇

●大連金鈔票
現物　寄付　一〇一、五〇
　引　一〇〇、七〇
出來高　三五萬
三月十三日限　寄付　一〇〇、八五
　三月廿八日限

●大連鈔票銀大洋
寄付　一〇五、六〇
出來高　三四萬
歩

### 爲替相場

▲上海爲替
日本向
第一回賣　一〇〇四、〇〇
第一回買　一〇〇四、五〇
第二回賣　一〇〇四、二五
第二回買　一〇〇四、七五

▲大連爲替
▲上海向
一〇三、一〇　一〇三、六五
三、三〇〇　三、九五
三、五〇〇　三、七五
三、四五
▲煙台向
一〇三、四〇　一〇三、四〇
三、六〇　三、八〇
三、六五
三、六〇
三、五〇

▲倫敦向
第一回賣買　一志二片一六分九
第二回賣買
第三回賣買
▲紐育向
第一回賣買　三〇弗一六分三
第二回賣買
第三回賣買

▲阪神日米爲替
第一回賣買　二八弗八分七
　　　　　　二九弗〇〇

▲阪神日英爲替
第一回賣買　一志二片八分七
　　　　　　一六分三

### 商品市況

▲大阪棉糸
寄付　會
二月限　一八八、〇〇
三月限　一八八、二〇
四月限　一八七、六〇
五月限　一八七、二〇
六月限
七月限
八月限

▲大阪棉花
當限
先限

▲大阪人絹
當限　一〇、二〇
先限　一三、八〇

●神戸豆粕
二月限
三月限
四月限
五月限
六月限

### 特產市況

●大連大豆
袋入　六、一八
二月限　六、一六
三月限　六、一二
四月限　六、〇八
五月限　六、〇八
六月限　六、〇〇

●同　豆粕
現物　一、七〇五
二月限　一、七一五
三月限　一、七一五
四月限　一、七二〇
五月限　一、七二〇
六月限

●同　豆油
四月限　一七、〇〇
五月限　一七、〇〇

●同　高粱
現物
二月限
三月限
四月限
五月限
六月限
七月限

●哈爾濱大豆
三月限
四月限
五月限
出來高

●同　小麥
三月限
四月限
五月限
出來高　八五車

### 新京取引所市況（二月二十七日前場）

●大豆　現物（一石値段）　定期（混合百片値段）
| | 寄 | 引 | 出來高 |
|---|---|---|---|
| 大豆 | 一〇、五〇 | | 一車 |
| 二月限 | 五、二六 | 五、二五 | 八車 |
| 三月限 | 五、二〇 | 五、二〇 | 五九車 |
| 四月限 | | | |
| 高粱 | 八、六〇 | | 二車 |

新京日日新聞
朝刊
（本紙朝夕刊十頁）
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用 三二二五 營業部專用 三三〇〇
印刷人 水越内之介



# 治安は完全に維持 全國平靜化す

## "徒らに風説に惑はされぬやうに" ＝戒嚴司令部發表＝

〔東京國通〕廿七日午後九時卅分戒嚴司令部發表
目下東京市中に於て種々流言蜚語が行はれてゐる模様でありますが戒嚴司令官は必要なる個所を軍隊を以て嚴重に警備し、帝都の治安は確實に維持せられておりますから御心配の向もありませうが徒らに風説等に惑はされぬやうに御注意願ひます

# 各市場平靜化し 弗々立會を開始

〔東京國通〕深井日銀總裁は廿七日午後二時津島大藏次官を訪問、金融狀況について報告し、本日は一千萬圓の貸出しがあり平常月末と何等變るところがなかつたと說明した

〔東京國通〕事件發生當日の廿六日はその內容判明せず從つてその影響に對する見透しがつかず全國の株式商品その他各市場は一齊に休場して事件の成行を見守つてゐたが事件の內容が漸次判明するに至つて人氣も平靜に歸したので廿七日は商品市場中には弗々と市場を開き立會を開始するに至つた、而してその情勢は至極平靜であつて何等恐怖の色なく自然の相場が建てられてゐるため之を見て株式市場の人氣も次第に冷靜となり對策も順調に進む事になつてゐるから之等閉場市場も兩三日中には開場の運びとなるものと觀察されてゐる

尙大阪米穀取引所も廿八日休業と決定した

# 金融界もまた 極めて平穩狀態

## ＝深井日銀總裁語る＝

〔東京國通〕深井日銀總裁は廿七日午後事件後の金融情勢につき左の如く語つた
各地の情勢を綜合するに一部は月末資金以外の預金引出しが多少あつたが、大勢は平穩で現在の處信用上その他に何等憂慮すべき事なく從つて之が具體的對策を講ずる必要を認めぬ、日銀貸出しは前日一億六千萬圓本日も開店早々一億圓程度の貸出しを見たが本日ののは市中銀行の地方支店が手、準備の豐富を本店に要求した爲で、その一段落と共に直ちに終つた、爲替は正金が對米廿九弗、對英一志一片で賣應じてゐるが廿七日は前日よりも正金に對する賣り請求は口數も金額も減少した、之は爲替管理法に依り思惑が禁ぜられ爲替賣買は實需に限られてゐる爲に正金に對する賣り請求には限度があるからである、從つて圓の大きな暴落はなからうと思ふ

# 爲替方面は安定

## 官民協議の結果意見一致

〔東京國通至急報〕津島大藏次官は廿六日夕刻より赤坂の高橋藏相私邸に於て深井日銀總裁並に兒玉正金銀行頭取と會見し既報の如く今回の事件の金融界に及ぼす影響に對する善後策につき協議したが次で爲替問題について更に協議を進めた結果同問題は爲替管理法により資本逃避の憂ひもなく、又市場が動搖する如きこともあるまいとの意見に一致を見午後九時散會した

# 東西株式取引所

〔東京國通〕東京株式取引所が廿八、九兩日臨時休業する事は既報の通りであるが大阪株式取引所でも協議の結果東京同樣廿八、九兩日臨時休業と決定した

# 高橋前藏相薨去

〔東京國通至急報〕大藏省廿七日發表
高橋大藏大臣は二月廿六日不慮の災禍により重傷を負はれ終に薨去せられたり

高橋前藏相略歷
〔東京國通〕高橋翁は仙臺藩高橋是忠の長男、安政元年七月出生、慶應年間藩命により英米に留學歸朝後開成學校に入り後大學少教授に任じて後文部省十等出仕となる、爾來大阪英語學校長、農商務省調査課長、特許局長、東京農林學校長等に歷任、同廿五年日銀に入り漸次累進同廿年副總裁橫濱正金頭取を經て日銀總裁に推さる
大正二年山本內閣に入り大藏大臣に親補せられ原內閣の時再度大藏大臣となり原內閣に次で內閣を組織し總理となり政友總裁に推され大正九年子爵に敍せられ貴族院議員に勅任さる、同十三年加藤內閣の農商務大臣、次で農林大臣となり商工大臣を兼ね、同十四年政友總裁を辭したるが田中內閣の時大藏大臣となり昭和六年犬養內閣大藏大臣に任じ犬養首相兇變に斃れるや臨時首相兼藏相として難局に當り次で齋藤內閣成立と同時に藏相として留任次で岡田內閣の藤井藏相病歿するや懇望されて藏相として出馬今日に至つたものである

# 全閣僚の辭表捧呈

〔東京國通〕後藤首相臨時代理は廿七日午前零時五十分各閣僚の辭表を取纏めて闕下に捧呈したが、聖旨により後繼內閣の成立するまで政務をみることとなつた

# 香椎司令官奏上

〔東京國通〕香椎戒嚴司令官は廿七日午後八時過ぎ參內し現在の狀況を奏上した

# 軍部の方針決定

## 參謀總長宮殿下に御報告

〔東京國通〕事件の善後策に關して昨夜來軍事參議官の間で重要協議を行つた結果、陸軍首腦の方針を決定したので植田大將は一同を代表して廿七日午後一時四十分東京驛發列車で小田原の閑院參謀總長宮殿下邸に伺候軍事參議官會議の經過を詳細に報告御決裁を仰いだ、之で軍の方針が決定したものとみられる

# 西園寺老公 坐漁莊に入る

〔興津國通〕靜岡市の縣知事官舍にあつた西園寺公は廿七日午後二時五十五分自動車で興津坐漁莊に入つた

# 後繼內閣御下問の場合 園公の奉答重視

〔東京國通〕今回の事件により岡田內閣は總辭職の已むなきに至つたが後繼內閣に關しては從來の慣例によれば天皇陛下より西園寺公へ御下問になり西園寺公は上京して重臣の意見を徵し政情の推移を見極めた上御下問に奉答申上げたのであるが、今回の場合は齋藤、高橋、岡田、鈴木の各重臣がいづれも死亡又は重傷した爲め重臣會議を開く事が出來ないので萬一西園寺公に後繼內閣に關し御下問のあつた場合は如何なる方法によつて西園寺公が政情の歸趨を見極めるか極めて重視される

# 銃砲火藥の 賣買受授を中止

〔東京國通〕廿七日午后四時四十分戒嚴司令部發表＝廿七日戒嚴司令官より警視總監及憲兵司令官に宛て軍事に關係ある警察事務に關し左の如く命ぜらる
一、集會及時勢に妨害ありと認める新聞雜誌廣告等の停止
二、鐵砲、彈藥、兵器の賣買及受授中止
三、通行は停止せず（平生通り）
四、警戒配備を嚴にす

# 戒嚴參加部隊

〔東京國通〕廿七日午後四時戒嚴司令部發表
一、戒嚴司令官麾下の部隊は近衞師團並に第一師團の平時在京部隊の外、廿六日上京を命ぜられたる近在部隊の一部にして之等の部隊は既に廿六日夜半着京せり
二、目下東京市內は平穩にしてその後變化なし

# 三宮殿下御參內

〔東京國通至急報〕弘前から御上京遊ばされた秩父宮殿下には廿七日午後五時十七分宮中に御參內天機を奉伺遊ばされた、又高松宮殿下は午後五時十五分、梨本元帥宮殿下には午後三時五十分夫々宮中に御參內天機を奉伺遊ばされた

# 梨本宮同 妃兩殿下 大磯より御歸京

〔東京國通〕大磯御別邸に御滯在中であらせられた梨本宮殿下には妃殿下御同伴廿七日午後二時廿五分東京驛着御歸京遊ばされた

# 軍事參議官 陸軍參謀本部首腦部と會見

〔東京國通〕二十七日早曉から偕行社に集つた軍事參議官は會議終つて軍人會館に引揚げ同所に待受けた參謀本部陸軍省首腦部と會見、軍事參議官の意見並に閣僚との會見顚末を報告協議したが、この會見で解決の方法に向つて進んでゐるものと信ぜられる

# 後繼內閣下馬評

〔東京國通〕後繼內閣組織者としては各方面に種々の下馬評が行はれて居るが目下傳へられるのは近衞公が荒木大將の支持を受けて組閣するか、眞崎、平沼の聯立內閣か平沼內閣か、山本英輔內閣か等々である

# 滿洲國政府 天機を奉伺す

## 弔電見舞電も同時に發出

廿七日滿洲國政府は張國務總理大臣及び長岡總務廳長の名を以て湯淺宮相宛電報で天皇陛下に對し奉り天機奉伺をなすと共に後藤臨時首相代理宛鄭篤なる見舞電を發し又廿六日の事件で不慮の災難を蒙つた齋藤、岡田、渡邊三家に弔電を高橋、鈴木兩家に見舞電發した、尙參議府に於ても臧議長の名を以て同じく弔電並に見舞電を發した

# 各國大公使 續々外務省訪問

〔東京國通〕本邦駐剳各國大公使は廿七日朝來續々外務省を訪問し重光次官に對して各國政府を代表し岡田首相、高橋藏相、齋藤內府等の兇變に深甚な弔意を表し各々前後の情報等に關し聽取した後辭去した

# 東京事件に 米官邊一切沈默

〔ワシントン廿六日發國通〕米國官邊では今回の東京事件に對して一切の批評を避けてゐるが國務次官フイリップス氏は記者團との會見に於て岡田首相、齋藤內府等の逝去に對して遺憾に堪えないと弔意を表した
尙は齋藤大使は日米關係には何等惡影響なしと言明するところあつた

# 內閣事務を執行 宮內省會議室に於て

〔東京國通〕政府は廿六日來宮內省廳舍の三階會議室を事務所にあて後藤臨時首相代理以下ここで內閣事務をとつてゐる

# 岡田前首相遺骸 私邸に

〔東京國通〕岡田前首相の遺骸は二十七日午後五時過首相官邸から淀橋角筈の私邸に移された

# 眞崎大將 戒嚴司令官と協議

〔東京國通至急報〕眞崎軍事參議官は廿七日午後七時すぎ宮中より退出、七時廿五分偕行社に至り同四十分香椎戒嚴司令官を招き帝都の治安狀況につき詳細聽取し尙今後の對策に就ても重要協議を遂げた

# 東京各銀行 平常通り

〔東京國通〕日本銀行をはじめ三井、三菱、第一、安田、川崎第百、勸銀、興銀各銀行本支店とも廿七日は平常通り營業を開始したが、何れも安穩で東京手形交換所も豫定通り午前十一時業務開始を決定してゐる

# 山本書記官歸京

法權撤廢問題について中央と打合せのため上京中の駐滿大使館山本書記官は廿七日午後二時歸京したが、氏の今次の上京により課稅權、營業行政權の撤廢移讓に關しての外務省の審議を了し外務省側の最後案決定をみた

# 松岡總裁來京

〔大連國通〕松岡滿鐵總裁は廿八日午後八時大連驛發列車で赴京、三月一日の建國賜餐に列する事となつた

# 人事往來

▲濱田滿鐵營業課長 二十七日午後奉天へ
▲細木中佐（承德特務機關長）同承德へ
▲橫山中佐 同奉天へ
▲今城說次氏（滿洲特產中央會）同市內へ
▲細野重雄氏（滿鐵）同ハルビンへ
▲大上淸三郎氏（製油會社）同淸津へ
▲新居四郎氏（富士電氣）同奉天へ
▲岡大路氏（南滿洲工業專門學校教諭）同大連へ
▲阪本爲夫氏（雜貨商）同吉林へ
▲伊藤敏太郎氏（北滿金鑛）同來京國都ホテル
▲川浪太氏（大同殖產）同

# 航空往來

▲田中修氏（新京憲兵隊）二十七日午前大阪へ
▲山田春雄氏（財政部）同奉天へ
▲香藤富次郎氏（會社員）同チチハルへ
▲大森儀雄氏（同）同午後ハルビンへ
▲松方武氏（同）同
▲江刺淸一氏（採金會社員）
▲同佳木斯より
▲伊藤勘藏氏（商人）同ハルビンより

## 社説
# 國際情勢の緊迫に就て
### 明治天皇の御製を奉拜

一

靜かなる滿洲に一昨日傳へられた東京に於ける變事は在滿全日人には驚愕的な出來事であつたと言はねばならぬ。本稿執筆の時、未だわれ〱は論評の期に達してゐない。はるかに東方を想ひつゝ、滿蒙の將來について深く省察することの必要が痛切にいま感得されるのである。

二

畏くも、明治三十八年「春遠情」の御題にて　明治天皇の　御製あるをわれらは拜想する。

ひむがしの都の空も春寒し　さえかへるらむ北支那の山

想ふに今日の情勢は、まさに今より三十一年前の形勢に髣髴たるものがあるのでは無いか。皇紀二千五百六十五年、三月未だ露兵は長春に據つてゐたのである。獨帝ウイリヤム二世がモロッコを訪ふた頃だ。時に躍進途上の日本は、內に居留民團法及び鑛業法等を制定し、つはものたちは奉天に近づきつゝあつたのである。今日、滿洲の曠野に馳驅する若い戰士たちの大多數は未だ嬰兒或ひはそれ以前の年に屬したであらう。歲年流れて卅載、われらの周圍には日・滿不可分の獨自なる新興滿洲國が麗らゝかな陽光の下に發育伸長しつゝある。御民われ生けるしるしあり天地の榮ゆる時に逢へらく思へば、といふ同胞の緊張感は今こそ在滿邦人のすべての胸底をうちつゝある。

三

われらは本年の冒頭に於いて、われらの迎ふるこの年が國際並びに社會全情勢の最も緊張した高迫の中に置かれるものであることを强調し來つた。この豫測は、刻々われらの周圍に事實を以つて證明せられ來つたのである。

ふたたび　明治天皇明治三十七年の「正述心緒」の　御製を拜したい。

よもの海みなはらからと思ふ世になど波風のたちさわぐらむ

大御心に世界の平和を希ひ給へるに、他國より道に違へる事どもの出で來て、國際間に事あるを歎かせ給ふたのである。

御製は日露戰爭中のものこの年十二月、東京帝大講師アーサー・ロイド氏はこの　御製をはじめ數篇を英譯「インピイリアル・ソングス」と題して印行、世界各國の主權者におくつたといふ事實が存する。當時の米國大總領ルウズヴエルト氏は之を拜讀していたく心を動かしたと傳へられてゐる。國際平和、特に東洋に於ける安定の保持の重責に任ずる日本と滿洲との將來はます〱多事多端であらう。いくさの庭に立つも立たぬも、くにゝつくす道に二つはない、われらの信念は微動だもあつてはならぬ。

# 日露戰爭の回顧と我等國民の覺悟（五）
### 陸軍で頒布のパンフレット

第三　軍備を中心とする日ソ情勢の比較

以上日露戰役當時よりの日ソ兩國の國際環境の變遷を略述したのであるが、更に露國極東政策の骨幹をなす軍備に關し、日露戰役當時と現時とを比較檢討して見やう

日露戰役當時

滿洲問題に關し露國は最初より誠意を以て我交涉を迎へず故意に晅日彌久の策に出で、他面著々侵略行爲を進めたのは全く我が國の武力を輕視し且つ彼の强大なる軍備を以て我國を恫喝すれば立ち所に慴伏するであらうと多寡を括つてゐたからである

日露開戰に先だつて露國政府筋に於ては我國の陸軍兵力に就て

一、動員兵力
クロパトキン大將の計算　三四〇、〇〇〇人
スーヴオロフ大佐の計算　三〇〇、〇〇〇人
ルーシヌ中佐の計算　三八〇、〇〇〇人
佛國筋の計算　六四七、〇〇〇人

二、戰場に出動せしめ得べき兵力
ヴアンノヴスキー大佐の計算　二〇〇、〇〇〇人—二三〇、〇〇〇人
クロパトキン大將の計算　一五〇、〇〇〇人—二一〇、〇〇〇人
スーヴオロフ大佐の計算　二三八、〇〇〇人
佛國筋の計算　三六八、〇〇〇人
英國筋の計算　二三〇、〇〇〇人
獨逸ゼッペレン伯の計算　三六六、〇〇〇人

等の諸情報を綜合し日露開戰の場合我國の出動せしめ得べき兵力を、最大限度
步兵　一五六大隊
騎兵　五六中隊
砲兵　六八四門
工兵　一三大隊

と判斷し動員兵力を三十二萬と推定し戰場に出動せしめ得べき兵力を最大限二十五萬と推定したと謂はれてゐる、又戰爭前クロパトキン大將始め多數の人を我國に派遣して我が軍情の偵察を爲さしめたのであるが其の多くの者は我が軍隊を目して弱小國の夫れと同一視し露兵一人を以てよく我兵二人に對抗し得べしとなし、又我軍の兵器及び其操法を見て之を小兒の玩具遊びに譬へ、戰前行はれた東北地方の特別大演習を評し型に合はざる一種の喜劇であるとまで罵倒した又我海軍に關しても同樣に輕視し備戰の前年神戶沖の大觀艦式を陪觀した露國の一艦長は日本海軍の物質的要素は完備して居るが、艦艇の操縱には將兵が果して合格し得るや否や疑はしいと嘲笑する等、我が物的兵備の一面のみを見て我が就中軍隊の精神力に關する觀察を誤り鎧袖一觸、直ちに我軍を擊滅し得るものと確信してゐたのである

當時彼我の國力の特に兵備の著しき相違により我が對露戰果の見透しも亦樂觀を許さざるものありとされてゐた、時の參謀次長兒玉大將が金子遣米使節に對し

先づ戰は五分々々と思ふ、四分六分に行つたらよくやつたものと思つて吳れ

と述べ、又山本海相が

日本の軍艦は半分は沈沒する覺悟で何とかして勝たねばならぬと思れてゐる

と言つてゐることによつてもこれを想像し得やう

右の樣な狀況にも拘らず、いざ開戰となるや全世界の豫想を裏切り我軍は破竹の勢を以て敵を擊破した、併し乍ら此の戰勝の裏面には回顧するだに慄然とする幾多の危險が包藏されてゐた、即ち開戰後未だ數個月も經過しない遼陽會戰に於て既に砲彈の缺乏を來し、砲兵工廠の製造能力では不十分なるため、廣く全國の鍛冶屋までも動員して彈丸の製造に從事せしめ鋼鐵を以て作るべき彈丸を銑鐵を以て間に合はせ或はその砲彈の中には急造粗製のために敵前に落下するも破裂しないものすらあつたのである、殊に奉天會戰の際の如きは我軍は露軍を包圍し、將に之を潰滅して戰爭を終局に導き得可き形勢にあつたが、何分にも兵力の不足、彈藥の缺乏のため、遂にその目的を達成し得ず、遺憾ながら大期作戰を準備せねばならぬ事となつたのである、

日露戰役間に於る兩軍の消費砲彈數を示せば

| | 日本軍 | 露軍 |
|---|---|---|
| 遼陽會戰 | 十二萬發 | 十四萬發 |
| 沙河會戰 | 十萬發 | 六萬發 |
| 奉天會戰 | 卅五萬發 | 五十四萬發 |

即ち我軍の消費彈藥數は沙河戰の外は露軍に比し遙かに僅少であつたのである、又戰役の經過と共に我軍は益々兵力の不足を來し、奉天會戰後は既教育兵の全部を使ひ盡した爲め緊急勅令を以て後備兵役を五個年間延長し、辛うじて急場をしのいだのである

財政も亦軍備同樣の貧弱さであり、殊に國際信用の度に於て然りであつた、從つて第一回の海外募債に於ても、もと〱確乎たる成算があつたのではなく、其の實績に就て見るも明治卅七年五月鴨綠江會戰に勝利を得て始めて成功の曙光が現れた程であつた

日比谷の偉觀
## 新議堂成る
十七ケ年の年月を經て建築中だつた新議事堂も今年末の開院式から新議員登場のもとに開かるゝ事となつた（寫眞は新議事堂）

# 綜合武道館設立運動
# 新京計畫案成る
### 在京各團體有志の名を以て
# 滿鐵總裁へ發送（一）

滿鐵三十年記念事業費のうち百萬圓をもつて新京に綜合體育館設立運動は着々進められてゐるが滿鐵社員會新京聯合會有志、新京滿鐵地方事務所社會係有志、新京滿鐵社內外武道並に一般體育關係者有志は左の如き事業計畫案を滿鐵總裁其他各要路に送り實現に向つて一大運動を起すことゝなつた

（註　綜合體育館建設の議は既に大連に於て荒木滿鐵學務課長を委員長とし全滿に向つて巨彈が飛ばされ各方面に大いなるセンセーションが捲き起され最も有望視されてゐる、本案は勿論之に贊成し相呼應して起てるものなるが特に武道場を中心とし且つ社員表功記念塔をも併設せんとするところに稍大連案と異る點あり充分御檢討の上特に本案に對し社內外を問はず一般輿論の絕大なる御支援を希ふものである）

主文

滿鐵會社が來る昭和十二年創業滿三十周年記念事業を興すに當り吾人は其の最も適切なる一案として新京奉天、大連に、日滿武道場並に相撲場を中心とし且つ既に懸案となれる社員表功記念塔をも此際併設すべき考慮の下に各種スポーツ施設を綜合する一大體育館の建設を要望するものなり

而して會社は之が建築費として一ヶ所各百萬圓を投じ各種所要施設を完備竣成の上、やがて來るべき地方行政權返還と共に一切無償にて之を滿洲國に移讓す、（但し大連は別）、然して特に新京に於ては國都の體面に於て滿洲國は國庫より同額百萬圓の經營基金を支出し特別市公署直轄の下に一德一心國家的見地に立ち社員、滿洲國官吏、日滿一般民衆をして機會均等に之を利用せしめ其の福利增進の爲め經營維持に萬全完璧を期すべし

趣旨

滿鐵は來る昭和十二年四月を以て會社創業滿三十周年に相當し其輝かしき過去の功績を記念する爲茲に數百萬圓の資金を投じ全滿居住民の福祉と躍進とに最大の貢獻をなさんとし效率の最も顯著なりと認定し得べき公共的施設並に經營に資せんとの議あるは豫て當局者の言により知る處なり

滿鐵業を創めて玆に三十年、今や滿洲帝國成り前途洋々其の將來に向ひて要求せらるべき施設は多々あり然れ共滿洲に於ては其の環境、氣候風土及び居住民に關する諸統計より觀察し或は滿洲建國の世界史的意義に顧み第一に考慮せられざる可からざるは國民の健康並に其の精神的氣魄の問題なり、如何に行政經濟諸機構完備せらるるとも若し國民の健康、氣慨精神思想にして不健全ならんか、國家の繁榮も民族の發展も期すべからず

神國日本建國以來大和魂と共に生々化育したる武道並に各種の體育スポーツの隆盛は啻に國民の健康增進に寄與する處大なるのみならず國民精神の作興に益する處亦大なり、之延いては國體精神の明徵を期することともなる可きや必然なり就中新京の如きは滿洲帝國の國都となり將來東亞に於ける一大新進の優秀都市を目指して只管躍進の途上にあり、贅言する迄もなく國都の使命は全滿に對する萬般の指導と號令との中心をなすにあり、從つて國都に於ける諸般の施設及市民の擔ふ可き使命は取分け重大なりと言はざる可からず、之と同時に從來全滿に於ける代表都市たる大連、奉天等の如きは又以て國都の夫れに準ずべきものあり

就ては今般支出せらるべき滿鐵會社創業三十周年記念事業資金を以て先づ新京大連、奉天の三大都市に日滿武道及日本國技相撲場を中心とする一大綜合體育館を建設し之を據點として全滿民衆に呼びかけ多期半歲より解放し四季を通じ其の蟄居生活より生ずる禍惡の體育保健並に精神訓練情操淘治の中心指導機關たらしめば其の效果の大なる何者の追從をも許さざるべし

更に吾人が聲を大にして世に問はんと欲する一事は此の新京に於て主唱し奉天大連と相呼應して三都に建設せんとする體育館が特に國技相撲並に柔劍弓の武道を中心とし施設せんとせる所に自ら之れに類する他案と趣を異にするものあり、即ち質實剛健確固不拔、高遠不退轉の皇道精神を涵養せんとする所に深き根基を有するの點なり、惟ふに歐米諸國より渡來輸入せられたる諸技スポーツ、固より世界に雄飛せんとする我等大國民的襟度に於て必要缺くべからざるものなるを信ずと雖も神聖なる運動競技にして若し徒らに西洋臭紛々、其の根底に於て大日本精神を缺除せんか、其の弊誠に恐る可きものあらん、即ち從來如斯傾向なきに非ざりしを以て、玆に建設せんとする體育館施設の中心を特に日本固有の武道並に相撲場に置き武道國技自體の振興を計ると同時に體育館を中心に發展するあらゆる運動部門に渡つて之を利用する幾百千萬スポーツ人の訓育、精神的淨化の使命を遂げ全滿民衆に向つて友邦滿洲國王道立國の本義に則り皇道精神の昂揚を期するを得ば國家百年の大計として其影響する所蓋し計り知るべからず、即ち其意義の存する處更に深きものあるを確信するものなり、

然して又資金の一部を以て其の宏大なるべき體育館敷地內に社員會新京聯合會の多年主張要望し來りたる社員表功記念塔を併せ建設し此の體育館を直接利用する者又は各國各方面より遠征視察、見學に來るべき年々幾百千萬の人士をして深く想ひを滿鐵創業の困苦に致し、拮据經營三十年其の功績の大なるに讃仰せしめ內外相率ひ久しく日本大陸政策の據點としての大滿鐵を發足せる皇道宣布、道義世界建設實現への大道に邁進せしむるを得ば以て我等の願は足れりと云ふべし、希くば會社當局は勿論全社員並に滿天下江湖の絕大なる支持支援を望んで止まざるものなり

## 神尾弌春氏
新任龍江省總務廳長神尾弌春氏は二十七日午後八時發列車で出發赴任する

## 神守課長奉天へ
滯京中の神守滿鐵地方部庶務課長は二十七日午前九時新京驛發列車で奉天に向つた

## 滿洲國辭令
元陸軍步兵伍長村岡秀二、陸軍步兵伍長小森重雄、椎葉貞雄、高橋公夫、黑木四良、西村勝義、黑木強、松村鎭彥、熊本善四郎、有村靜雄、元陸軍步兵伍長脇田勇介、陸軍步兵伍長尾辻正、坂下佐登志、稻永豐次、池田豐信、松元實、福留義則、竹上榮一郎、陸軍騎兵伍長山崎秀雄、陸軍砲兵伍長廣川彥勝、日高安海、井出松次、前田勉、今村榮七、寺原藏助、岡部直孝、松川金五郎、古河政夫、林慶行、陸軍工兵伍長奈良重弘、今兵八郎、陸軍工兵伍長古閑原實、陸軍步兵伍長一町田正夫、吹越甚作、株力榮作、大和源司、竹谷光雄、角鹿精一、能渡精太郎、永井長右ヱ門、工藤尙之、田中正則、佐々木武雄、館山健夫、小笠原源太郎、佐藤久三郎、齊藤秀次郎、元陸軍步兵伍長豐島藤三郎、陸軍步兵伍長吉田義光、陸軍三等計手工藤徹也、陸軍步兵伍長山口仁太、陸軍砲兵三等銃工長齋藤善次郎、陸軍步兵伍長木村利一、吉田浩、加藤齋藤公雄、瀨川三五郎、小原藤亥之助、及川重、佐藤正治、安東作、小野寺正男、伊藤雄藏、進藤小次郎、陸軍步兵伍長茂木德一郎、伊藤武一郎、工藤正、伍悅、關友吉、八柳藏治、珍田喜久治、池田喜代須、近藤良助、松下善次郎、木次谷政志、田中勝義、田中嘉市、藤谷定吉、臼井萬助、今野幸吉、櫻治、高橋耕介、沼澤良助、陸軍三等田善治、看護長黑澤市太郎、陸軍砲兵三等銃工長大熊芳雄、陸軍步兵伍長武田新太郎、淺沼泰一、鐃芳太郎、長岡亥四三、東谷喜作、沼澤俊司、竹田良太、倉賀野忠一、陸軍三等看護長茂木金次郎、元陸軍騎兵伍長小野雄藏、陸軍騎兵伍長佐藤竹太郎、陸軍砲兵伍長伊藤源治、工藤祐藏、陸軍三等計手原田福治、伊藤灑、陸軍砲兵伍長佐藤三次郎、松田清、船木七太郎、高橋一郎、今野吉人、柿崎直猛、陸軍工兵伍長澤口傳藏、佐々木新六、陸軍砲兵三等銃工長佐々木末治郎、陸軍三等計手江猪新三、陸軍工兵伍長高谷末五郎、陸軍工兵伍長近藤義雄、陸軍步兵伍長澁谷唯雄、松井政信、田中敏夫、山正美、鶴本市三、井中鐵男、飯野彌三郎、岩田勝美、林一正、芝田堅、竹內保男、木村豐、中川壽市、川上美孝、元陸軍步兵伍長池田武寅幸、陸軍騎兵伍長柴本宇一、淺野治海、齋藤猛、祖田友吉、陸軍砲兵伍長福木寬一郎、森口茂、大月弘、荒木里支、山木愛治、陸軍工兵伍長難波增雄、赤松嘉右衞門、竹田步一、武內明、陸軍步兵伍長小澤起一、梅原淸介、岩本新八、原治、大塚英司、小林國一、中根淸雄、陸田茂、中桐一郎、高野伊治、陸軍三等看護長中島唯一、陸軍騎兵伍長大橋豐、陸軍三等鞍工長井出幸四郎、陸軍砲兵伍長兒玉桝止、黑崎猪一郎、元陸軍砲兵伍長櫻井芳松、陸軍砲兵伍長江橋誠一郎、五十嵐源七、陸軍工兵伍長渡邊久一、陸軍騎兵伍長久保田喜興治、山形龜之亟

前記日本帝國官職員勳八位に敍し景雲章を贈與せらる

陸軍步兵上等兵劍持善作、大塚絞藏、元陸軍步兵上等兵勅使川原兵作、陸軍步兵上等兵立壁善藏、寄池淸、町田篤郎、阿江惣七

前記日本帝國官職員勳七位に敍し景雲章を贈與せらる

元陸軍工兵一等兵鷲澤榮三、陸軍工兵上等兵林銀藏、元陸軍工兵上等兵酒寄一亥、陸軍工兵上等兵牛込重雄、淸水貞夫、龜山淸、高德五兵衞、川村軍郎、上村惠、西谷富雄、陸軍輜重兵上等兵田中亮則、高橋忠藏、原田榮一、陸軍步兵上等兵倉田臺三郎、陸軍憲兵上等兵岩田順治、川越彥伯、横田政五郎、加藤猶三郎、陸軍步兵上等兵大野淸、小林武雄

前記日本帝國官職員勳八位に敍し景雲章を贈與せらる

# シンガポール要塞强化案
### 壓倒的支持で英下院を通過

【ロンドン廿五日發國通】英國政府は二十五日午後下院にシンガポール要塞强化案を提出したが同案は下院の壓倒的支持を以て通過した

ビクター・パレンダー氏はシンガポール要塞强化の必要を力說總額百三十五萬ポンドに上る要塞駐屯軍擴充案の內容を說明し、同案は投票によらず下院を通過した

次いで航空次官サー・フイリップ・サッスーン氏はシンガポール駐屯空軍强化案に就き說明を加へたが同案は二百三十七票對百十二票を以て可決された、同案が正式成立すれば海峽殖民地政廳に於てシンガポール要塞に義勇空軍部隊を創設する段取りである



## 商況欄（二月廿七日後場）

金銀市況

●上海標金
前引 一二六、六〇
後寄 一一六、三〇

●大連金鈔票
寄付 一〇〇、七〇
引 一〇〇、五〇
高 一〇〇、八〇
安 一〇〇、四五

▲三月十三日限　三月二十八日限
出來高　出來不
寄付・引・高・安・出來高・寄付

●大連鈔票銀大洋　中

為替相場

▲上海為替
日本向 第一回 賣 一〇四、六二五 買 一〇五、一二五
▲倫敦向 第一回 賣 一志二片一六分九 買 二分一
第二回 買 賣
▲紐育向 第一回 買 賣 三〇弗一六分三 四分一

大連為替
▲上海向 一〇四、二〇〇 一〇四、一〇〇 一〇四、二〇〇
▲營口向 一〇四、二〇〇 一〇四、一〇〇 一〇四、二五五
出來高 三萬五千

各地市況

●哈爾濱大豆
三月限 一、〇七〇〇
四月限 一、〇六三五
五月限 一、〇五〇〇

●同 小麥
三月限 一、六〇〇
四月限 一、三六五〇
五月限 一、四〇〇

▲神戶豆粕
二月限 四、〇九
三月限 四、〇九
四月限 四、〇九
五月限 ―
六月限 ―
七月限 ―
八月限 ―

新京取引所市況（二月二十七日後場）
現物 定期（一石値段）（混合百斤値段）
先物 大豆 二月限 三月限 高粱

手形交換高（二十七日）
金票 八四枚 七八、四五 五七五四一六
鈔票 六枚
國幣 七六枚 二九三、一四八〇四

鮮魚小賣相場（百匁ニ付）（二十七日）

| 品名 | 最高 | 最低 |
|---|---|---|
| 活鯛 | 一、六〇 | 七二 |
| 氷鯛 | 二八 | 二二 |
| 黑鯛 | 二八 | 二二 |
| チヌ | 五八 | 四二 |
| 蓮子鯛 | | |
| アマ鯛 | | |
| 中小タイ | 四二 | 四二 |
| サハラ | 二四 | 二二 |
| カレイ | 二九 | 二五 |
| ヒラメ | 二八 | 二四 |
| コノシロ | 一三 | 一一 |
| マナガツオ | 二八 | |
| カナ頭 | 一〇 | 七 |
| ホーボー | 二四 | |
| 水イカ | 一四 | |
| 車エビ | 二九 | |
| アナゴ | 一三 | |
| 甲イカ | 五四 | 三六 |
| 貝柱 | 三〇 | 二〇 |
| マグロ切身 | 一、一〇 | 三五 |

## 南滿

# 更に卅社の株式開放 四月早々行はれん

## ＝對滿事務局で認可決定＝

【大連支社發】滿鐵傍系會社の株式解放に舊臘南滿瓦斯會社が單獨認可されて半額五百萬圓を解放したが滿鐵では殘り三十社の解放につき認可を督促中の處對滿事務局に於ても認可の方針に決定近く認可指令書を發すること丶なつた模様で滿鐵では資金難緩和の爲之の解放によつて一千四百萬圓を得べく四月早々市場に賣出す筈である

濟使節パンブー氏一行三名は廿六日午後六時十五分大連驛着「はと」で來連、星ヶ浦ヤマトホテルに入つたが一行は廿七日午後一時半滿鐵本社を訪問、松岡總裁と會見、滿洲經濟事情及白滿經濟關係につき協議した

## 甘井子電話局問題 圓滿に解決す

### 料金は從來どほり

【大連支社發】甘井子電話局新設に伴ふ度數制料金問題に關し曩に滿石、滿化を始め在甘井子六會社より大連商議を通じて電々會社に新料金反對陳情中のところ電々會社では略々使用者側の意向を入れて將來の増設、名義變更をせざる條件を附與して左の如く無事解決を見三月一日より開通の運びに至つた

一、滿石、滿化、信和、電業、福昌の五社に對しては特別區域外加入者の取扱を爲し料金は從來實施の率に從ひ大連局加入者とみなす

二、右記以外の六十餘件の加入者に對しては甘井子局加入者とし新制度を實施すること

## 白經濟視察團 廿七日來連

【大連國通】ベルギー派遣經

## 承德自衛團及び消防隊 結成さる

【承德國通】承德警察廳に於ては豫てより承德市保自衛團及び消防隊の結成に就き準備を進めてゐたが此の程愈々自衛團の裝備、消防器具の購入も終つたので二十五日午前十時より承德神社前の河原に於て在承各機關代表者、有力者を招待し盛大なる結成式が擧行された

## 北滿

# 大都市建設案による 哈爾濱市内區劃

## 腹案成り、三月上旬決定せん

【ハルビン支局發】大哈爾濱都市建設案の成立と共に昨年來市内區分制定の研究が市當局の手に依り進められて居たが最近に至り愈々大體の腹案なり近くこれを市政審議會にかけ區劃區分實施方法につき警察廳、郵政局等の各關係當局にかはり公布となる模様で三月上旬には決定を見る豫定であるが右研究案に依れば大體次の十六區に區分される事となる

一、江東區（松花江下流工業地域）
二、三果樹區（三果樹驛中心の鐵道及商工業住宅地域）
三、太平區（臨港地域及商業地域）
四、濱江區（現在の傳家及八區を含む主要商業地域）
五、埠頭區（現在の埠頭區及新安埠を含む廣大な地域、商業及住宅地域）
六、正陽區（新安埠の西に接し松花江上流の工業地帶之に附從する住宅及緑地帶）
七、南崗區（現在の新市街の住宅地域）
八、馬家溝區（現在の馬家溝住宅地域）
九、香坊區（現在の香坊區を主體とする住宅及緑地帶）
十、中央區（現在の顧漢屯、沙曼屯、玉兆屯、其の附近の小部落を含み、將來新市計畫上當市の都心となる地域）
十一、陽東區（拉濱線孫家驛を中心とする地域）
十二、金山區（京濱線西側の金山堡を中心とする住宅地域）
十三、朝陽區（金山區に隣接せる朝陽屯住宅地區）
十四、富山區（朝陽區の西方隣接地）
十五、太陽區（松花江對岸太陽島）
十六、松浦區（現在松浦の住宅緑地帶を主とする商工業地域）

海外ニュース＝煙幕で覆はれたニューヨーク市街、寫眞はニューヨーク市上空で行はれた煙幕演習

# 奥地國防獻金 七千餘圓の好成績

【ハイラル國通】豫てより日本居留民會に於て募集中の防空獻金は非常な好成績裡に豫定額に達したので西井民會理事は右獻金を取纏め特務機關長を訪問して保管を依頼するところあつた、而して奥地に於る國防獻金は新街滿人側の一千六百八十二圓、露人側の一千三百圓、舊街市政籌備處扱三千百十七圓及び國防婦人による二百五十圓等で計七千四百五十圓餘に達した

## 哈爾賓交易所 二月上旬商況

【ハルビン支局發】△普通大豆前旬末に於る暴落の後を受けたる十二日市況は四月限一〇二、〇〇に寄付き一〇一、五〇を安値として下げ一般保合裡に推移したるも其の後大連到着激減と歐洲商談成立の報に反撥氣配濃厚となりヂリ高歩調を辿り十四日一〇七、〇〇高値を示現した、而して同日後場發會の新甫五月限り以降は滿洲國度量衡改正に依り呼値六十瓩建に變更となり三八五と順鞘々寄付き續騰を演じ十五日遂に四〇〇の新値を現はしたり、然るに休日明十七日大連到着増加と高値警戒に人氣呆氣し商勢頗る活氣なく三八四と激落を見せたるも十九日に至り大連市場に於る外商船先手當買續行と奥地降雪に依る馬車出廻激減の報を入れて再び硬化三九六と戻し跡買一巡に三八六ど小緩み三九一を大引として堅調裡に越旬した

△小麥＝紀元節休日明け十二日市況は四月限一三三、〇〇と寄付き外麥安ながら大豆の底堅に一三二、七五を安値とし一三四、〇〇を中心に小幅往來を持續した、而して十四日外麥强調と大豆高に好感を與へ新甫五月限（六十瓩）は五〇〇と發會し出廻の壓迫あるも實需要盛にて堅調裡に推移し休日明け十七日昇騰し遂に五〇六の高値を現はした、然るに十八日に至り外麥の軟調と製品地方賣行の減退による製粉筋の見送りに氣配鈍調となり大豆の反落に連れて漸落歩調を辿り四九二の安値を見せたるも跡値頃觀による製粉筋及邦商の買物に四九七と騰り四九六を大引として平隱裡に越旬

△豆粕＝紀元節休日明け十二日ー現物及三月限は前旬末大引と同値一二一、〇〇に寄付き其後大豆の奔騰に好感を與へ各市場共に活況を呈し當市は輸出筋の現物猛進買に昇騰を演じ十四日一二五、〇〇の高値を見せたるも原料割高に採算益々惡化し油房不氣乘に閑散を極め一般豫想に反し減産傾向を示すに至れり而して其後日本市場生糸、期末安の環境不良に人氣冴へず輸出筋の見送りに氣配軟化し一二〇〇〇の安値に崩れたるも大豆高を移して一二四と再騰し强保合裡に越旬した



## 三道崗襲撃匪は 仁義好一味

【吉林廿六日發國通】既報、廿四日三道崗に於て中村討伐隊の交戰により遺棄されたる敵死體中に面識を有する附近土民の證言により匪首仁義好のありたる事確實となつた、なほ敗退匪を追撃中なりし松井討伐隊の川名部隊は廿五日午後三時頃黄泥河南方五キロの密林中に於て休憩中の約百名の匪團を發見、直ちに之を攻撃、力戰三十分餘にして之を四散せしめた、敵損害多數の見込みなるも密林中なると爾後の急なる追撃の爲め詳細不明

## 圖佳線奥地行 滿員の盛況

【圖們國通】圖們站の乘降人員は目立つて増加して來たが特に圖佳線を通じて奥地に向ふ列車は滿員の盛況である、之等圖們來往旅客の各線別最近の乘降數は左の如し

△十九日乘車人員
京圖線　一六四　圖佳線　七七
一三一　北鮮線
△同　降車人員
京圖線　一八七　圖佳線　二一四
一三二　北鮮線
△二十日乘車人員
京圖線　一四九　圖佳線　八四
一九五　北鮮線
△同　降車人員
京圖線　一二五　圖佳線
九九　北鮮線　一八一
△廿一日乘車人員
京圖線　二一二　圖佳線　一三八
一四一　北鮮線
△同　降車人員
京圖線　一六一　圖佳線　一五一
一一八　北鮮線
△廿二日乘車人員
京圖線　一三八　圖佳線　八六
一九六　北鮮線
△同　降車人員
京圖線　一三五　圖佳線　一二四
一二二　北鮮線

## 東滿

# 建國記念日を期し 孝子節婦を表彰

## 吉林省からは二十六名決定

【吉林國通】來る三月一日建國記念日を期し表彰さるべき孝子節婦は全滿で百卅五名に上つてをり吉林省では孝子二名、節婦廿一名、懿行三名、計廿六名で之等は當日各縣別に晴の銀楯、表彰證、節孝褒奬金を贈られる筈、なほその氏名左の如し

△孝子
王玉山（磐石）謝景卿（伊通）
△節婦
毛周氏、閻趙氏、栾沈氏、（以上吉林）施張氏、徐張氏（伊通）鄧萬氏（双陽）王房氏、齊曲氏、韓陳氏、（懷德）、王姚氏、尹王氏（長嶺）、王殷氏（扶餘）耿邵氏（德惠）、于徐氏、（舒蘭）任康氏、王特氏、賈傅氏（樺樹）、蔡李氏、（九臺）李于氏（敦化）、高賓氏、林陳氏（額穆）
△懿行（社會教化上功績顯著の者）
宋向陽、（伊通）、李紹棠（樺樹）、劉延臣（懷德）

## 三勇士慰靈祭 廿八日擧行

【吉林國通】去る廿四日三道崗に於て壯烈なる戰死を遂げた中村大尉、小坂特務曹長、小澤上等兵の三勇士慰靈祭は廿八日敦化に於て盛大に擧行される事となつた

## 吉林省縣長 會議第一日

【吉林國通】吉林省本年度縣長會議は廿六日午前九時より吉林倶樂部に於て開催、一市一旗十四縣各縣長、省公署側より各廳長並に關係各科長等出席、先づ趙民政廳長より開會の挨拶ありて後、民政部大臣、省長及び各廳長の訓辭、各縣長よりの政情報告ありて第一日の日程を終つたが、廿七日は各諮問案審議、各廳よりの指示事項提出を行つた

# 三百の大匪團 二道河子を襲撃す

【吉林國通】廿四日夜約三百名の匪團大石頭南方約八キロの二道河子部落に襲來し牛馬並に糧若干を掠奪し、南溝驛南方約四キロ黑子溝に侵入せりとの報に接した延吉の警務部隊長は部下〇〇名を率ゐて明月溝に急行、沿線警備を嚴重にすると共に有力なる討伐隊を派遣し匪團討滅に努めてゐる、尾高司令官は右狀況に基き廿五日夜在寬城子中川部隊に敦化出動を命し京圖沿線警備を増備し萬遺算なきを期してゐる、之が爲廿五日夜の京圖線旅客列車運行は上下線共亂れたるも廿六日朝平常に復し尾高部隊の至嚴なる警戒に安全なる運行を續けてゐる之等鐵道沿線に出現せる匪賊は昨秋來の尾高部隊並に日滿軍警協力になる討伐につぐ討伐に於て徹底的打撃を蒙りたる結果食料全く缺乏し且つ棲息地を失ひ斷末魔のあがきを續けてゐるので匪團は近く我軍の手により完全に掃滅せらるものとみられる

# 家庭

## 借家さがしに ぜひ心得ておくこと

### 光線・濕氣・音響

▼▽……借家を探しますのに、人は家相とかなんとか云つて、入口が鬼門に當ると非常に嫌がりますが家相とか方位とか云ふ事は、結局東と南が開いて、日光をよく受け入れる事と、風通しのよいのを可とするわけです、日光を入れる事は、紫外光線に當る事なのですから、殊に發育盛りの子供のある家庭には、日光當りの好い事は、第一條件となります

▼▽……夏冷かな風が入り多は、北風を防ぐ樣な家がよろしい、殊に、必要な事はこれから春にかけて借家を探す場合、建てたばかりの新しい家に入るのはよくありません、何故と云ひますと新しい家は、完全に壁等が乾いてゐなくて、濕氣があるために病人が起り易いのです。濕氣ると腎臓病、脚氣その他の病氣を起します。

▼▽……誰でも一寸春から夏にかけては乾燥しさうに思ひますが、夏より多の方が乾くものですから一多越した家を選ぶことです、濕氣る場所、くぼ地とか、水害のある處は尙いけません、固々地下水は高い處から底い處へ流れてゐるのですから、土地が浸潤し易いのですそれから附近に工場等があつて煤煙、埃の多い所音響のたえぬ場所は避けるべきです。

▼▽……尙、信頼出來る醫者が近くにゐる必要は、病人が出てから氣付く事ですが、これも考慮しておけば申分ないと思ひます。

## 親の罪？ 子の罪？

## 「恐るべき」子供の盜癖

### 家庭の環境が大きく反映する 良い習慣をつけなさい！

手癖の悪い御子さんにお困りの家庭はありませんか、一概に手癖の悪いと云つても、これにはいろ〳〵あつて、その一つは病的の盗癖の場合です。

之はその子供自身の精神に缺陷があるのですから、何一つ物に不自由しなくても突發的に盗癖が起るのでこれは扱ふのにも非常に厄介です、ところで第二の場合は別に精神に缺陷のなくて手癖の悪い子でこれは前に遡つて盗癖を作つた習慣を破壊してゆきさへすれば治るものです。ではどんな風な事情で盗みが習慣づけられてゆくかと申しますと、

その抑々根本は"慾望が"土台となつてゐるので、お腹が空いた時に物が食べたい、この時に欲しいだけの菓子や物が買へるか或は菓子を買ふ錢が貰へれば問題はないが、菓子もなし金もない時は、何とか苦心して見つけて菓子をとる、見つけて金をとる、それが盗み喰ひであり、金の持ち出しになる抑々の始まりです、そこで買ひ喰ひは大抵四つ、五つ、六つ位から始まるのが一般で

"小遣ひ"錢をやつて勝手に買ひ喰ひを許してゐるところからです。もう一つ共通的な問題は家の中の金錢の始末が十分でないこと、お釣錢、煙草錢、湯錢等の出しつぱなしや置き忘れが多い、買ひ喰ひを早くから覺えてゐる子供は、家の中で容易に金錢を見つけて持ち出して使ふやうになるのです、その持ち出しを早く親が氣づく場合もありますが事實は氣づかぬ場合が多いのです。これが家庭內での手癖の悪くなる徑路ですがもう一つは外の場合、即ち

"買ひ喰"ひか映畫につり喫茶店、玉突、しまひには異性との關係に墜ちてくる——これが一般的の徑路ですから、この徑路をよく承知して、買ひ喰ひの弊害を警戒すること、家庭內での金錢の取扱を注意する事、映畫やその他の娛樂、性慾といふ點によく〳〵注意して下さい、このことは周圍の人々がよく理解して注意して下さるなら段々に治つてゆくので、悲慘な結果を見ずにすむと思ひます。

## 今日の話題

△織田信長が天下の名馬を京都に集めて、歴史上有名な馬揃ひを行つたのは大正九年の二月二十八日でした。

△兵部省が廢せられて陸軍省と海軍省の始めて設置されたのは明治五年の同じ二十八日のことであります。

△西南の役の有名な話で谷村計介が熊本城の重圍を脱し、あらゆる困難を突破して野津少將の許へ急を告げたといふ日が、明治十年の二月二十八日でした。

△今日を命日とする人に坪內逍遙博士がありまず。昨年のこの日七十七才で逝去されました

## 初めて婦人服を着る人へ

## 色の調和と個性美を出して！

「學校時代には制服を着てゐた事があるけれど」と云つた程度の人でも、いざ婦人服を着ようと云ふ事になゐと、さう簡單にスマートなスタイルにはなれません。絶えずスタイルとか色とかを

**研究……** しながら、そこに自分の好みを加へていつて、始めて本當の個性美を生み出す事が出來るのですから、一枚作つてみたけれど、どうも氣分がしつくり出ないなどと云つて、それきりへこたれてしまつてはいけません。今年は首のところを立襟にするのが流行るからと云つて、何でもかんでも襟を立てたいと思つても、首が短かいんだつたら、初めて首のまはりにまつはりついた襟の感觸に氣をとられて自由に身をこなす事さへ出來ないと云ふ滑稽を演じる事になります。又無暗と肩を突張らせてモダーン振りたいと思つてもイザ着てみると自分は人並よりも

**肩巾……** が廣くて唯イカツク見えるばかりだつたり、とに角變つたデサインのものを選ぶと何かしら失敗をし勝ちなものですから、さうしたら大膽に變つたものを試みてみるのがよいでせう。ドレスは茶にしたがオーヴァは黒で作つたり。帽子はグリーンを買つてしまつたなどと云ふのは一番困つたものです。黒の帽子、オーヴァ、靴を持つて居たら、こげ茶、紺以外の色でしたらどんなドレスでも着られますから一番便利です。次は茶紺ねずみ系統などが

**便利……** で、グリーン、ブドー酒色などはオーヴァコートの色としては、澤山數を持つた人にはよろしいが、一枚カンバンと云ふ場合は、ドレスの色の範圍がせまくなりますからやめた方がよいでせう

ならなるべく普通のスタイルで氣のきいたデザインのものをお選び下さい。さうして着てゐるうちに、自分の身體の缺點と長所を知る事が出來ますから、

## 白菊小學校兒童作品

右上より三年横井一夫さん、同武藤和夫さん、同向井環さん、田代和さんの書き方

都會工場黒煙　白菊校 三ノ一 横井一夫

都會工場黒煙　白菊校 三ノ一 武藤和夫

都會工場黒煙　白菊校 三ノ一 向井環

都會工場黒煙　白菊校 三ノ一 田代和

## お料理獻立

### 貝料理三種

二月は貝類の美味しい時でございます、殊に近づくお雛樣料理にも貝が色々と供へられますことはいかにも早春の風情として皆樣御記憶の通りでございます。今日は色色の貝のお惣菜料理を申上げませう

**一、蛤の鐵火煮**

【材料】(五人前) 剝き蛤三十ケ(又は淺利むき身二合)板こんにやく一枚、牛蒡中位一本、酒五勺位、甘味噌三十匁、砂糖食匙三杯、煮出汁少少、胡麻油食匙二杯

お鍋に胡麻油を煮立て、ちぎつたこんにやく、牛蒡の削切を入れ、酒、砂糖、摺り味噌を加へ、熱湯をかけた貝を加へて煮ます

**二、貝御飯**

【材料】(五人前) むき淺利三合、椎茸十匁(生椎茸でも乾椎茸でもよろし)人參五十匁、白米五合酒一合、醬油四勺、煮出汁(無ければ水)三合五勺。

お鍋に酒、醬油を煮立て、湯煮したあさりを加へ、煮貝だけすくつて砂糖、人參、椎茸のせん切を加へ煮酒、醬、油を加へて炊いた御飯に加へ、まぜて盛ります。

**三、時雨煮**

【材料】(五人前) むき蛤三十ケ(淺利ならばむき身二合)酒食匙三杯、醬油食匙二杯、生姜少々。

お鍋に醬油、酒を煮立て、むき身を入れ、一度貝をすくつて汁を煮つめ、せん切生姜を加へ貝を入れこの方法を繰返して煮含めます

## ラヂオ

## けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 廿八日(金曜)

### 朝

- 六・三〇 建國體操(滿語)
- 六・五一 ラヂオ體操(東京)
- 七・一〇 氣象通報(大連)
- 七・一五 初等滿語講座(大連) 講師 秋父固太郎
- 七・四〇 初等日語講座(奉天) 講師 近藤喜助
- 八・一〇 朝の音樂(レコード)(大連) 管絃樂 セレナード モーツァルト作曲 伯林國立歌劇場管絃樂團 指揮 オスカー・フリード
- 八・三〇 經濟市況(東京)
- 九・〇〇 早晨演奏
- 九・二〇 料理獻立(哈爾濱)
- 九・四〇 經濟市況(大連)
- 一〇・〇〇 家庭講座(哈爾濱) 郵政常識 哈爾濱郵政管理局
- 一〇・二五 家庭メモ 伊藤祐
- 一〇・三五 經濟市況(大連)
- 一〇・四〇 經濟市況(東京)
- 一〇・五九 時報(東京)
- 一一・四〇 ニュース(東京・引續き新京)

### 晝

- 〇・〇一 經濟市況(大連・引續き新京)
- 〇・二〇 晝の演藝(レコード) ダンスミュヂック パリー・ムーランルージュ樂團 一、美はしの宵(ワルツ) 二、たかゞ道化師(タンゴ) 三、時計が十二時を打つと(インテルメッツオ) ゲッツイとその管絃樂團 キングジャズバンド 四、ドライヴの唄(トロット) 五、山は夕燒(タンゴ)
- 〇・四〇 建國體操(滿語)
- 一・〇〇 白天演藝(哈爾濱) 奉調大鼓 蘆花蕩 唱 小金子 三絃 于増厚 外一名
- 一・二〇 ニュース(滿語)
- 一・三〇 日本講談(奉天) 日本之宗教與滿洲之宗教(七) 五十嵐賢隆
- 一・五〇 下午演奏(大連)
- 二・〇〇 經濟市況(滿語) 引續き 日用品値段(滿語)
- 二・五〇 經濟市況(東京)
- 三・〇〇 ニュース(東京)
- 三・三〇 經濟市況(大連・引續き新京)
- 三・五〇 ニュース(鮮語)
- 四・三〇 ニュース(鮮語) 引續き 演藝(鮮語)
- 四・五〇 ニュース(英語)
- 五・〇〇 子供の時間(東京) 漫畫劇 透明聯隊 長崎拔天・原作 御色並演出 漫畫劇場
- 五・二〇 コドモの新聞(東京) 關屋五十二

### 夜

- 五・二五 氣象通報・番組豫告
- 六・〇〇 ニュース(東京) 引續き 今晩の番組、官廳公示
- 六・二〇 講演 全滿通話料の改正に就て 滿洲電信電話株式會社營業部長 前田直造
- 六・三〇 政府公報(滿語) 引續き 國民の時間(哈爾濱) 協和會濱江省事務局管下工作概況及新年度工作方針 濱江省事務局 宋餘忠
- 七・〇〇 室內樂(東京) 絃樂四重奏 東京絃樂四重奏團
- 七・三〇 義太夫(東京) 中將姬古跡の松(雪責の段) 淨瑠璃 竹本小土佐 三味線 豐澤美佐尾
- 八・〇〇 講談(東京) 天の投網 寶井馬琴
- 八・三〇 時報・ニュース(東京)
- 八・四五 ニュース・經濟市況 引續き 氣象通報・番組豫告(滿語)
- 九・〇〇 舊劇(哈爾濱) 武家坡 公餘舊劇研究社票友
- 一〇・〇〇 北滿の時間(哈爾濱) 一、講演「何が約束され何か與へられたるや」ケーニン 二、ニュース

## 聽きなれた小曲集 五つの"クワルテット"

### 東京絃樂四重奏團演奏 〔後七時〕

第一ヴァイオリン 水口幸麿　第二ヴァイオリン 晉川仙三　ヴィオラ 森乙　チェロ 瀧井悌介

**一、アンダンテ** ディッタースドルフ作曲 ハイドンと同時代の室內樂作曲者として六曲を書いてゐるが、今日では殆んど稀に小曲として此のアンダンテが奏せられる位である平靜、優美な可愛らしい調べである。

**二、リール** バッハ作曲 リールはフランス古舞曲にて四分の四拍子より成りその名は伴奏樂器より變じたもので、民族性を盛りこんであるが、理智的感覺に訴へるところが多い。

**三、アンダンテ カンタビーレ** チャイコフスキー作曲 ロシアの生んだ大作曲家チャイコフスキー作品十一番の四重奏曲中の第二樂章でこの旋律はスラブの民謠で素朴の中にも纖細を示し、民族樂として特異性が多分にうかゞはれる。傳説によれば彼の家の附近に住む職人(左官屋)の口吟みを聽きとつたといはれてゐる。

**四、夜曲** ハイドン作曲 この曲はハイドンが初期作品中有名な第三番の五の第二樂章(歌謠風に)である。時にセレナード(夜曲)の標題の下に素材を通俗的なものに求めでこれを取入れ形式と相俟つて傑作の名を與へられてゐる。第一ヴァイオリンが歌ふが如きメロディに對して、他の三樂器はピチカット(指彈)にて伴奏譜に終始してゐる

**五、軍隊行進曲** シューバート作曲 この曲はまたあまりにも有名で愛好者のよく知るシューバートの作品五十一番よりの編曲で勇壯快活、元氣の横溢した中に美しいトリオ(中間部分)を差挿んだ親しみ深い行進曲である

寫眞…右より瀧井悌介、森乙、晉川仙三、水口幸麿の諸氏



## 講談 寶井馬琴師の"天の投網"

後八時東京より

百萬石の加賀家を横領せんとした大槻傳藏、數々の惡事をなし、この大惡計も十中八九まで進んで來た或日のこと大槻傳藏は新宅披露と自分の誕生祝ひの事とて大酒宴を開いてゐた。そこに、この傳藏の唯ひとりの伯父で越中二川に居る大槻大六が訪ねて來た。大六は、傳藏が恐るべき惡事をしてゐるのを知り意見をしに來たのであつた。大六は一室に傳藏を呼び、父の位牌を見せ、このまゝ二川へ俺と一緒に歸れ、もし意見を聞かぬなら現在の伯父の手で汝の首を刎ねるぞときつい意見に、傳藏も仕方なく恐れ入つた風をして伯父に一端國へ歸るやうにと云ふ。伯父も傳藏が本當に改心したものと思ひ歸る傳藏の家來で安宅郷右衛門は大事の前の小事、伯父を殺す事を傳藏に進め郷右衛門は伯父の大六のあとを追ひ犀川堤で斬り死骸を川の中に投げ入れた。所が氣がつくと傳藏の父の位牌が川に浮んでゐる。郷右衛門、これは大變なものを流したと、飛び込んで取らうとした時バサッと投網が投げられ位牌は網の中に入つてしまつた 網を投げた人は加賀家の客分三千石織田大炊信勝公だつたので郷右衛門は益々驚く。この位牌が偶然釣に出た織田の手に入つた事が恐るべき大槻の惡計を見破るもとゝなるといふ天の投網の一席

……寶井馬琴さん

## 中將姬古跡松 雪責の段

### 後七・三〇よりの義太夫

淨瑠璃 竹本小土佐　三味線 豐澤美佐尾

「左右へ別れ行く、程なく入り來る大貳廣繼王子御臺の人喰馬、上座にむづと押し直り、是れは〳〵岩根御前此間は御參內なき故御上にも殊の外御待かね罷り歸る節御同道申さん、扨て彼の觀音の儀そこもとの願に依つて毎日〳〵變らぬ催促御臺は何んと致したと問ふに姫は小聲になり。サア其觀音の事は兼て私が盗み取らして置いて王子樣と云ひ合せ日毎の催促其落度を以て中將姫をなき者にせんと思へどもしや盗み取らした事林平奴が白狀したかと姫を迫みて問へども云はず最前連れ合豐成の言葉の端ではどうやら感付いた樣子で氣味が惡い云はさぬ仕樣は有るとも〳〵其仕樣こそさま〴〵一層の事中將姫を殺してしまへばア、イーヤ〳〵殺しては夫豐成が只は置くまい、サ、其殺し樣あり此大雪こそ幸割り竹の罪に逢はせ身內に傷付け雪中に捨て置かば寒邪入つて死するは定、さもなくば生根亂れ誠の事を得云ふまじ、それ中將姫を曳き出し召されヲ、〳〵是れはよい仕樣ナニコリヤ家來共汝等てんでに割竹持つて姫を是れへ曳つたて來れ、コリヤ〳〵汝等容赦はならぬぞ容赦致せばてんかと首が飛ぶぞよ、がつてんかと云ひ付けられて是非なくも、ハッと答へて曳き出す、餘所の見る目もあらいたはしの中將姫七日七夜は泣き明かし明る八日の朝の雪、吾れを責るの種となり身も冷へ返る其上に素足に雪の氷道劍を踏むが如くにてよどめば行けと打叩く、梢の雪か一つもり脊打ち懸ればどふと伏し起れば叩く割竹に手足もしびれ身も縮み命も息もたえ〳〵に赦させ給へ母樣と聲も惜まず泣き給ふ廣繼ははるかに見下し、ヤア中將姫觀世音の畫像いづくへやりしぞ、まつすぐに白狀せよ、僞ると此上に骨をひしいで云はさにや置かぬ雪水を呑まぬ內早く〳〵、サどうじやとするどなる詮議に姫は顔を上げ愚かの仰せ候ぞや、自から何をや包むべき、勿體ない父上のとがめに逢はせ給ふ事いづく〳〵隱し置く可きぞ、遠からぬ內尋ねだし御戻し申さんそれ迄の責苦を赦し給へやと涙と共にのたまへば、ハテ手のびなるその云ひ譯たゞね出す覺あらば、在所知つたに極まつたり、ソレ家來共上灰を引き剝ぎ降り積む雪に埋づもらせ打ちすゑて白狀させよ、しかしこまつて侍共情なくも上衣を剝ぎとり、てん手に割竹振り廻はし叩き立つれば姫君はやれ心なの下僕や昨日迄も今日迄もいたはりかしづく身なりしに淺間しや今日は又吾れを責るかなしやと大地にどうと打ち伏して絶え入り消え入る御有樣餘所の見る目もあはれなり……。

寫眞…竹本小土佐さん(右)と豐澤美佐尾さん(左)

# 學藝

## 眞紅（まつか）な太陽（一）

三崎和彦

海峡の晩秋。空は氣持よく澄み渡つて居た。潮流に支配された群少雜多の船は同一方向に平行して浮いで居る。それは恰も海上生活の夢と幻を滿載して居るかの様にー。

稅關の黒ずんだ建物の裏からは汽車の煙がもくもくと力強く立ちのぼつて居る、その背後には立體的な門司の街が構成されて居る。

愼吾はうすりい丸の甲板から、岸壁と船とをつないだ綾なす五色のテープと交錯した人人を見つめて居た。あわたゞしかつた船の中もひつそりとなり、感傷的で而かも一種の嚴肅さを帶びた出船の場面を眞晝の光線の中に展開して居る。リズムカルな船の震動と哀愁をそゝるやうなかすかなレコードの音樂とが調和して青い波にとけて行く……。

ーたまらなく愼吾は愉快だつた。

それは"船の旅"と云ふ行樂的な意味ではなく、半年あまり悩みぬいて漸やく、就職戰線を突破した喜びであつたの。

結果から云へばドライな滿洲への逃避行かも知れないが生活難と失業苦にあえいで居る東京、知識階級が汎濫し社會的に尖鋭化した都會をのがれて、自由な大陸に渡ると云ふ事に、今は限りない快さと誇りさえも感じて居た。

學生時代、田舍と東京を往復する毎に通つた關門海峡も今日は詩的情緒と云ふか、異なつた新鮮さが漂よつて居る

「村山さんじや御座いませんー」

後ろで若々しい金屬的な女の聲がした、不意だつたので周章てふり返へつた愼吾の瞳には金狐のショールの中に艶然と微笑つた女給美子の姿が寫つた。

「ああ。誰かと思つたよ」

「やつぱりそうだつたのね私隨分探したわ。」

愼吾は驚いた、彼女とはたつた二日前、銀座で別れたばかりであつたから。

「驚きになつて。私も急に滿洲へ行かなければならなくなつたの、そいでね昨日東京を發つて今朝門司に着いたのよ。御一諸になつて恩るかつたわねフフ……。」

美子は目を細くして本當に嬉しそうに笑つた。

マストには出船の旗がはためいて居る。

「…何で向ふへ行く氣持になつたの。」

「わかんないの、自分でも何だか滿洲に行きたくなつたの。東京がいやになつたんだと思ふわきつと。」

人事の様に言つた美子は、燃えるやうな輝きをひそめた瞳を意味ありげに愼吾に向けた。

社交場、パレスの女王美子彼女に集まる好色漢の資本家や特權階級連中を一顰一笑であしらつて居た彼女、銀座のあの超感覺的な社會を離れ突然愼吾の眼前に現れたと云ふるは愼吾自身全く豫想外のことだつた。

「そりやそうと何か目的でもあるの。」

「えゝ。昔家で女中して居たのが大連に居るのよ、一先づそこへ行くつもりだけど…、つまんないから私も新京へ行くわ。その時は歡迎して下さるわね。」

美子は首を子供ぽくかしげて、愼吾の顔をのぞき込むやうにして言つた。

「そりや歡迎はするが、何だか心細いな。氣まぐれはよして、君東京へ歸つた方がよかない、田邊も心配して居るだらうし。」

田邊とは愼吾の級友で美子を首だけ戀してる男である。

「厭。誰が何んと言つたつて歸らないわ。」

ゴロゴロと船の碇は卷き揚げられた。

「私船は初めてよ、何だか心配だわ。」

「だつたら歸れはいゝだらう。」

華の匂ひのやうた過去の女子に痛快な反抗をあびせた。

「意地惡るね。相變らず。」

「親切のつもりで言つてるんだが。」

「意地惡よ。」

「親切だよ。」

愼吾に縋らうとする美子、それは佗びしい渡り鳥のやうな姿であつた。

船は岸壁から寸一寸と離れて行く。やがてテープも淀んだ海にのまれてしまつた。冬を想はせる様なつめたい海風が甲板に流れる。

美子は船のテスリに凭れて離れ行く故國の姿を感慨深かげに視守つて居た。

愼吾が子美を知つたのは彼が未だ學生の頃伊豆の伊東でゞあつた。

或る夏

大島の三原山が心中で有名になり初めた當時、彼自身生來の放浪癖がいたく、ジャナリストの筆に煽動されて、東京の靈岸島から橘丸に乗つて死の名所大島へ渡つた。それから下田へ上陸り伊豆の踊り子よろしく半島の温泉町を行脚しながら伊東に出たのである。

そこにはクラスの田邊やSIやTIなどが家を借りてすでに若人の夏を滿喫して居たそのメンバーの一員だつた愼吾も計畫通りそこに落付いたのである。

「村山が來ていよく俺達のグループも濱の玉座にすわるわ。」

その晩、祝杯を擧げながら田邊はそう言つて喜こんだ委員長格の田邊は貴族院の公正會に羽振りを氣かして居る田邊三汀男爵の次男坊である。

天城の影を落した伊東の海は詩のやうに美しかつた。關東の泉都であると共に、夏は東京の延長でもあつた。

くるほしいまでの灼熱の濱

水銀筒に正比例して海水浴場は賑かになつていつた。そして、そこには自由主義が瀰漫しスポーツと戀愛の華が咲き、赤白の水着がマネキンの如く陳列される。而も夏はあくまで若人の無限の天地である。

旅館のネオンが水面に寫る頃、十國峠の航空燈台からは科學的な放射線が投げられる夜には甍の動的な人々と異つて避暑地獨特の氣分が浴衣とウチワ一板の裏にしのびよつてくる。

夏のみに限られた散歩の法悦。やがて涼みに出てる愼吾にも顔見知つた娘が今晩は位い挨拶して通る様になつた。

暖香園に廻る空地で新聞社のニュースが上映されると云ふ八月に入つたばかりの或る晩だつた、愼吾は皆んなと一諸にビールを飲み、ホロ醉氣持でいつものやうに大川橋の上で口笛を川に向かつて吹いて居た。

「お一人。」

シマ馬ー赤シマのビーチコートを着て居たので皆んなこう呼んで居たーが愼吾を見つけて走りよつて來た。その後に小柄な女がはにかんだやうにくつついて居た。

（未完）

## 爆撃機

### 古川君の報告に對する補足

大連の古川君が『日本評論』三月號に「滿洲からの文藝運動レポート」なる一文を投稿してゐるので讀んでみた。

おどろいたのはA章「滿洲文藝運動史」といふのは、ぼくが曾つて『滿洲文藝年誌』のために書いた原稿の殆んどそつくりの寫し書きである。何の斷り書もないのは甚だぼくの不滿とするところである。それに、あれは昭和六年に書いた原稿だ。今日の情勢の下ではもつと補足さるべき事項があるので、それは古川君も知つてゐる筈だ。次に、B章の「滿洲文壇の現況」もすでに早く滅んだ『藝術滿洲』を殊更に詳しく書いたり、わづか滿洲に於ける日本人の文學愛好者集團のただ一つでしかない大連の五、六人の一團を詳記し、他を輕視したやうな書き方は一般に是正ならざることを痛烈に批判されるだらう。

古川君は「出鱈目と安逸とが我物顔に横行してゐる滿洲文壇」といやに大上段に振りかぶつた姿勢で物を言つてるが、事態の表面のみを撫でたやうな認識不足の評語だるを免れぬ。

その他、小説、戯曲、評論、隨筆、詩、短歌、俳句、について新京、哈爾濱その他の都市の新聞紙學藝欄を抹殺し『滿洲行政』を拔かし、今はないが『高粱』をも抹殺してゐる等、いやしくもレポートを書く以上、も少し勉強して貰はねば困る。ー二、二六、（大内隆雄）

## …（詩）… 靜かな喫茶店にて

山下正紀

珈琲、紅茶、コヽア、レモンティーーー
あたゝかい飲物は色々御座います
凍てつく寒い街を行く人々よ
暫しの憩ひに寄り給へ
南國の朝風に搖れる椰子の葉ずれの下で
印度の朝食は香り高いジョッキ入りの珈琲一杯とたくましいバナヽ一本です
セイロン島は紅茶會社の英國人社宅のバンガロウでは
熱帶の氣候に自分を忘れた若い夫人が冷たい紅茶を飲み乍ら奔放な戀のアラベスクを織るのです
黒い膚の女を抱いて獵奇の一夜を明かした旅行者は
巨大なスフインクスの蔭で濃いコヽアを飲むのです
青い空に薫風の爽々と渡るイタリアの山村
戀知り初めた二八娘の心臓のやうな金色のレモン
香ぐはしいほのかな情熱がレモンをつむ村の乙女達の汗ばんだ胸に匂ふのです
ーーマンシユウハ　サムイデシヨ？
青い目のロシヤ娘は寒さ知らずです
ーーデモアタシハネ　トロイカニノツテ　フブキノナカヲ　ハシリタイワ

## 民族協和についての私見（三）

覺生

さきに擧げたやうな現代人種、日本人、ゲルマン人、フランス人、ロシア人、漢人、ブリテン人、スカンヂナヴア人、ギリシア人、イタリー人イベリア人、印度人等は彼等を種族と言はんよりは、民族と言つた方がよい。これらの族類を代表するところの特徴は血統や、體質やではなくして文化である。これらの民族は何れもその特殊なる、文化ー民族精神、民族精神及び氣質特殊なる言語及び文字、特殊なる生活様式を有してゐる

文化が民族の主要な特徴である以上、一つの族類が一種の定型文化に落ち付く時期がある、それがその民族の形成される時なのだ。現代の世界に於いて、それぞれの民族は何れもかかる段階を經過したものである。

### 二、民族進化の現段階

分化と同化

人類の繁殖と生長とが種族分化の主要なる原因であり、同一の種族から繁殖し來つて異る環境の下に生長する時には、異る種族の雛型が出來る他方、人類の生活を改善せんとする慾望が又、種族或ひは民族を同化せしむる所の原動力となる。人類の生活を改善せんとする慾望はつねに人類をして他の民族のより高い文化を攝取せしめ、つひには自づと文化のより高い民族に同化するに至るのである。

血統及び文化は相互に相働いて分化及び同化の作用をさせる。血統の進展はつねに分化に傾き、文化の進展はつねに同化に傾く。但し血統そのものも亦同化し、文化そのものも分化する。大よそ血統文化の混雜はつねに阻碍の無い兩地間に發生し、血統文化の分岐は長期の隔離に於いて生ずる。ただ少し我等が注意を要するのは、分化と同化の最終的歸結は、少數の例外を除いては多く同化に傾くことである、これによつて分化作用は多くより劣つた血統より或ひは文化が進み變じてより優れた血統或ひは文化と異つたものとなつた場合に起り同化作用は多くより劣つた血統より或ひは文化がより優れた血統或ひは文化に同化した場合に起るのである。勿論、人類は環境の關係から退化的族類に傾くことがある、だがそれは少數だ、或ひは進步途上の變態に屬する

### 進化の現段階

我々は民族の分化或ひは同化が障碍物の有無によつて決せられることを知つたよつて我々は地球上の障碍物の配置によつて現代の民族がその過去に於いてなした進化の由來を推測することが出來るであらう。ただこれには我々の注意を要する點が二つある。その一は、山嶺海岸、沙漠等の同一物質でも時代と民族とによりその阻碍力の大小にはそれぞれ違ひがあること。その二は、現代の民族は進化の過程たに於いて、地球表面上どれだけの變革を經たか知れないが、我々は現在の地勢を以て當時の情形を臆測するならば多くは實際と合はず、結論錯誤に陷ることを免れ難いであらう。以上の二點は我々の民族進化過程推測に加へられる困難であり詳細に推敲を要するが本文に於いてはさして重要でない。（未完）

# 胃腸榮養
# 若素 わかもと

## 人體胃腸内に於て活躍する新生物劑

### まづ食慾を

いろ〳〵の慢性病の經過中において、醫師が最も注意のするは食慾の有無であります。といふのは、病氣が快方に向つてゐるか否かを知る爲には、食慾が一番確かな標準となるからであつて、これが、旺盛な時は、食べた物がよく消化れ、榮養が十分吸收されて、病氣に打ち克つ力が體内に充實しつゝある時でありますが、反對に食慾がない時は、食べた物がお腹にもたれてよく消化せず、從つて榮養は不足し、體力衰耗して、病氣の方が肉體を征服しつゝある時なのです。

慢性病で食慾不振を喞つてゐる人が、若素（わかもと）を用ゐ出しますと、間も無く食物に味が出て來て、氣持よくお腹が空いて來るのが常でありますが、これは卽ち若素（わかもと）獨特の細胞原形質賦活作用といつて衰弱した胃腸の組織細胞に活力を與へて、その機能を健全にする作用が働くからで、これによつて食べた物はよく消化され、榮養は十二分にとれ體力充實して、慢性病も自ら恢復に向ふのであります。

### 結核病原を壓倒

結核に特効藥なしといふのは、現代醫學の通念でありまして、結核の治療法といへば解熱劑、强壯劑、消化劑等を與へて、發熱や盜汗、衰弱を除去しやうとする位なものでありますが、それだけでは積極的に病原を治療することは出來ないので治癒までには多大の日子を要し、多くの人々は病者特有の焦慮から自棄的になつたり、あるひは經濟的に行詰まつたりして、全快の喜びを見る人は比較的少いのであります。

所がかういふ結核病者で若素（わかもと）を用ゐ出しますと、次第に發熱や盜汗もなくなり、衰弱は恢復して病氣も自然に輕快したといふ例は非常に多いのであります。

これは第一に若素（わかもと）が胃腸を組織から建て直して、格別榮養劑を服まなくても、日常の食物から十分な榮養分を取ることが出來る樣にして、體力の充實を圖ると同時に體内に白血球を增加して（京都帝大實驗）結核菌を殺菌するといふ風に、直接間接に、身體の抵抗力を强化し、病原を壓倒するからであります。

WAKAMOTO

增進食慾　榮養胃腸劑　若素　整腸補血　育兒益壽

Application: Nutriment, suitable for chronic gastric and intestinal disease, tuberculosis, nutritive hindrance, nervous prostration and beri-beri. Especially promotes appetite strongly.
Dose: 1.0-1.5gr.(4-6 tablets) 3 times a day
EIYŌTO-IKUJINO-KAI LTD. SHIBA PARK, TOKYO.
MADE IN JAPAN

## 愛用者大懸賞特賣！

世界三十ケ國販路進出記念

### ◎滿洲國各地藥店にて

若素（わかもと）の錠劑、粉末何れか一圓六十錢瓶一箇お買上げ毎に左記の大當り抽籤券一枚、大瓶一箇お買上毎に三枚、洩れなく添付致しますから、抽籤券附と御指定の上お求め을願上ます。

（十五萬枚に對する割合）

- 一等　參拾圓（商品券）九名
- 二等　拾圓（商品券）四十五名
- 三等　五圓（商品券）百五十名
- 四等　若素便箋（二冊宛）九千五百名

五等景品は　御家庭に重寶な「わかもと」鉛筆二本宛　現品に洩れなく添付

## 此の福運は誰の手に？

### 類似藥に注意

近來若素（わかもと）と類似の効果を掲げ、ヘーフエ劑或は酵母劑の名を冠せる類似藥類出せるも本劑は製法至難なる專賣特許藥にして、絕對に他の模倣を許さず、名稱類似するも効果性能において多大の懸隔あるは各大學に於ける權威ある比較試驗に徵するも明かである。

### 【適應症】

- 慢性衰弱症　肺炎・肺結核・腸結核・肋膜炎・カリエス・貧血・脚氣・神經衰弱・阿片・モルヒネ中毒
- 胃腸諸症　胃腸カタル・胃酸過多症・胃アトニー・胃擴張・胃潰瘍・食慾不振・便秘・下痢
- 虛弱乳幼兒　消化不良・綠便・粘便・虛弱人工榮養兒・腸カタル
- 姙産婦衰弱　つはり・産前産後の衰弱・乳汁分泌不足
- 疲勞老衰　中年期衰弱・早老・スポーツ・勞働・エネルギー補給

### 藥價低廉
一日僅か數錢

粉末三十日量　錠劑三百錠　・　一圓六十錢

三百錠は大人に廿五日量・十歳前後の兒童には約四十日量・五歳前後には十五日量・三歳前後には六十日量に當る

東京芝公園大門際
株式會社 わかもと本舖
榮養と育兒の會
振替 東京 一七〇〇番

# 起草を了した 日滿條約案文
## 四月中には調印式行はれん
### 治法撤廢への

治外法權撤廢の第一歩として課稅權並に滿洲國產業法規の適用が來る七月一日より實施されることに內定してゐるが、治外法權撤廢は條約に基き正式に施行されることゝなつてゐるので日滿兩國政府では目下條約の作製を急いでゐる、右條約は課稅權の移讓と產業法規の適用を一つにしたもので既に案文の起草を了し外務省において審議を重ねてゐるが、來る四月中には締結の運びとなつた、なほ條約調印式は新京において南全權大使と張外交部大臣の間に行はれる筈である

## 賭博に敗けた滿人 强盜の誣へ

廿六日午後七時ごろ新安屯新記街八號馬車夫姜福安（四八）方へ六人組內一名拳銃所持の强盜が押入家人を脅迫し馬一頭を强奪した旨の屆出に接した長通路署並に市內各署で非常線を張り犯人捜査に努める一方同署で被害者につき取調べたところ言語に不審の點があるので嚴重取調べると、强盜に襲はれたとは眞赤な虛りで屆出の姜は十二月末住所不定賈書田（三〇）外數名とゝもに賭博を開帳したその際前記姜は賈のために三十圓を負けたがその後賈に支拂はないので同日友人數名を連れ姜の內に行き三十圓の代償として馬一頭を連れてゐたものである

# 續々發見される 僞造日滿貨幣
## バス會社が七圓餘を屆け出づ

最近市內に僞造紙幣の横行してゐることは屢々報導した通りであるが紙幣とゝもに各種僞造貨幣が頻々と商店街、馬車賃、バス賃などに使用されてゐるが二十七日新京交通會社から新京署司法係へ屆けられたこれ等僞造貨幣が實に七圓八十五錢即ち

▲金票（白銅）五十錢十三枚、十錢九枚
▲國幣（白銅）十錢四枚、五錢一枚

なほ僞造貨幣の出所については日滿警察當局で極力捜査してゐるが未だ判明しない

## 獨身寮荒し御用

最近新京の各滿鐵獨身寮でオーバ、時計、洋服等の盜難事件が頻々と起り新京署司法係では各所に手配中であつたが二十六日午後八時ごろ驛前滿鐵乘務員指定宿泊所食堂に見知らぬ一靑年が夕食をとつてゐるのが被疑者人相書に酷似してゐるので食堂員が電話で司法係に密告し、署員が急行容疑者が百二號の空部屋に寢そべてゐるところを御用、犯人は原籍鹿兒島縣姶良郡蒲生町二千二百六番地花田恭輔（二六）＝假名とて二月中の被害者は白山寮綿鍋一郎氏オーバ一着、敷島寮平田忠氏オーバ一着乘務員宿泊所から時計一個その他八件に及んでゐる

## 豐樂劇場で 兵隊さんを招待

新京豐樂劇場では、在京部隊の將士慰問のため昨日之等兵隊さんの爲に一日を開放したが、當日は藤井部隊の約一千五百名入場、シャリーテムプルの『輝く瞳』マキノの『國定忠治』中野英治『無鐵砲選手』等に興じ大喜びで觀覽した

## 壽搖彩票 三月上旬發賣

馬政局では壽搖彩票發賣の趣旨に鑑み發賣成績の向上を圖る爲去る二月十日同局會議室で代賣人の打合會を開催したが新京は素より南は奉天、撫順安東、北は哈爾濱、吉林の各地より代賣人參集各地方の狀況を報告し發賣宣傳の具體策を協議決定して同日午後七時散會した

# 滿鐵の機構改革 今秋に持越しせん
## 鐵道部奉天移轉經費が難關

【大連國通】滿鐵の機構改革は鐵道機構の統一をめぐつて俄然難關に逢着し十年度內の實施は困難となり、今秋に持越されることとなつた、即ち鐵道機構統一は初め鐵道部と鐵路總局の經營を一元化し兩者を機構的に統一するため鐵道部を奉天に移轉せんとする案であつたが、鐵道部を奉天に移すことに依つて生ずる社員の轉出並に建物、社宅等に多額の經費を要する點が難關となつたもので松岡總裁は一時鐵道部を奉天に移轉することを斷念し他の方法に依るべく更に硏究を命じた

◇……陸軍記念日のポスター

# 滿洲林業會社 昨日創立總會擧行

滿洲林業股份有限公司の創立總會は二十七日午後一時三十分から中銀クラブで關東軍參謀長代理秋永中佐、鈴木主計、村上顧問、丁實業部大臣、岸林務司長、星野財政部總務司長等各關係者出席の下に開催、先づ西尾參謀長挨拶代讀、丁大臣の挨拶があり續いて岸委員設立に關する報告並に定款認可報告の後議事に入り

一、理事及監事の選任の件
二、役員報酬決定の件
三、吉林支店設置の件

を可決午後二時三十分散會した、なほ理事長及專務理事は政府の任命によることゝし理事長榛葉可省氏、理事山田彥一氏（滿鐵、林學博士）、石和柏藏氏、監事三輪環氏、王家鼎氏を決定、專任理事は追つて政府より任命されることゝなつた

## 理事長決定

滿洲國政府は豫て新設の滿洲林業股份有限公司理事長の適任者を詮衡中であつたが二十七日前靑森縣營林局長榛葉可省氏を任命した、同氏は靜岡縣の人で明治三十四年東大農科卒業後官途に就き以來三十餘年間森林關係の仕事に携つてゐた斯界の權威者である

## 軍司令部內で 事務引繼ぎ

大同林業公司と滿洲林業公司との事務引繼ぎは二十七日總會に先立つて午前十時から軍司令部會議室で設立準備委員によつて行はれた

## 平安・山家屯間 貨車顚覆

廿六日午後六時卅分頃拉濱線平安、山家屯間百四十七キロ附近を貨物第一六六列車が驀進中突如四輛目より十一輛脫線顚覆したが原因不明、廿七日午後五時頃までには復舊の見込みである

## 民會評議院會議

新京居留民會評議員會議は二十七日午後四時より民會事務所に於て開催出席者淸水民會長、田中副會長、井下、永井、油井、山野、岸本、中村、丸山、松田各評議員にて各町內會に金額約二十圓五十錢位の町內會旗を寄贈の件、在鄕軍人第五分會の人件費一名分補助の件を決定、寬城子、南嶺通學兒童のうち貧困と認めるものに限り補助する方針の下に一應學務委員に諮り決定することゝし午後六時散會した

# 殖える齒科醫 新京は實に第二位
## 全滿各地で二百六十一名

文化の進むにつれて齒疾に惱む人々が殖えてゆくといふが全滿主要都市の齒科醫師分布情況について新京滿鐵醫院齒科の調べによると、本年二月一日現在、南は旅大から北はチチハル、吉林まで總人員二百六十一名で筆頭は大連の七十九名、次は新京つゞいて奉天の順序で最も少いのは瓦房店のタッタ一名である、これを附屬地の邦人在住人口に比例すると大連は十四萬三千七百七十七名に對し七十四名、新京は三萬四千九百八名に對し四十一名、奉天は六萬一千九百九十八名に對し三十九名その他大體日本人千名乃至千五百名に對し一名の割合だが瓦房店の三千五百八十一名に一名は齒科醫として最も割のよい方であらう、各地の齒科醫數左の通り

旅順一九、大連七名、營口三、瓦房店一、鞍山八、遼陽四、蘇家屯四、本溪湖二、安東一四、撫順一二、奉天三九、鐵嶺三、開原二、四平街五、公主嶺三、新京四一、吉林三、ハルピン一七、チチハル七

## 本社主催 入學座談會（終）

細川　中學校から小學校へさうしたやうなものゝ注文はないでしやうか

矢澤　特殊的な準備敎育の廢止は同感ですせい／＼その方針で進んで頂きたい

江部　身體檢査についてもいろ／＼今まで問題が起りますが私の方では學校醫を絕對的に信賴してゐます

細川　其他になにかお氣づきのことがありましたら

江部　入學について父兄方があまり心配せぬことを要望します、子供を萎縮させるのは父兄に在るやうに思ひますから

矢澤　父兄に對する希望としまして私は父兄があまりに固くならないで、つまり命令的に子供に勉强を强ふるといふようなことをせず子供が喜んで勉强をするといふ風にもつてゆくことが肝腎だと思ふ、勉强をすることは決して惡いことではなく六年間の締めくゝりにもなり全力をつくして見るといふことは體驗の一つにもなると思ひます

齋藤　私はこれについて申上げたいことがあります、白菊小學校の父兄には官吏の方が多いのでどうしても中學を出て更に其の上を出てゐないものは駄目だといふ考への方が多いので私の所へもいろ／＼兒童のことについて相談に來る方がありますので、私はいつもまあ花でも買つて來て子供の書齋に飾つてやつて『お父さんもやるからさあ一緒に勉强しやう』といふ風にごく溫い心で自然と子供の氣分が進むといふ態度でやつて貰へば子供の態度も確立するやうになると申してゐます

上原　內地の子供の氣風と滿洲の子供の氣風は如何に違ふかを硏究して見ると內地の子供は眞劍だ、子供としての信念自覺が滿洲より强いと感じる、滿洲の子供は其の點內地に劣る、つまり呑氣ですね四年位になつて急に態度が變り五年になり六年になつて慌てゝ勉强を始めるといふ風が見へます

塚本　そうなると親父敎育をやらねばいかんなあ

上原　學習に對しても義務だといふ風にね

矢澤　高等二年或は一年から入學したものは落第が少いが六年から來たものは落第が多いこれは學習態度が出來てゐないからです、私は口頭試問に於ても學習態度が出來てゐるかどうかを見てゐるが、その點父兄の方とも連絡して充分學習態度が出來てから入れるやうにした方がよいと思ふ

大原　寄宿舍生と通學生と成績はどちらがよいですか

矢澤　近頃は寄宿舍生も通學生と殆んど變りなくなりました

森田　中等學校の先生にお願ひしたいのですが若し出來ることでしたら通信簿を直接個人／＼に渡さないで出身校の校長なり受持だつた先生の手を經て渡すやうに願へませんでしやうか

塚本　それは子供のプライドを損するやうなことはありませんか

矢澤　學校で必要があればいつでもお知らせすることになつてゐますので出身校の手を經る必要はないと思ひます

齋藤　いや自分の學校から行つた生徒が學期末に訪ねてくれることは何より嬉しいですね、中學や商業の生徒は大てい來るがどうも女學生になると最初は來てゐても大きくなると次第に遠ざかつてゆくやうです、學校の方でも無論お話しはしておられるでしやうが

江部　それはおつしやるまでもなく充分やつてゐますよ

細川　誠に有意義な座談會でございました、それではこれで閉會いたします

# まづ第一に必要な 學習的の態度
## 滿洲の子供は呑氣すぎる

## 委聯合會終る

【奉天國通】第十三回全滿地方委員聯合會第二日は午前十時より開會、勝頭直ちに議題の審議に入り保稅運輸並に保稅倉庫設置問題、蠶業開發法規、衞生等に關する各地よりの提出議案に就き種々意見交換の後懇談會に移り午後二時頃散會、玆に全滿の視聽を集めた聯合會は終幕を告げた

## 保甲長の惡辣

岸倫警察署管內岸倫街保甲所々長劉富（四〇）は同署々長の命なりとし同街農業李寶發（六二）方に行き李に對し君の長男李珍（三一）は銃砲取締規則違反で首都警察廳に檢擧されたが實父として子の罪は免かれないものであるから罰金三百圓に處すと脅迫した末百圓を捲き上げてゐるを首都警察廳金箱巡官が探知し二十六日午後檢擧した、同甲長はこの外數回に亘つて同樣手段で農民から金錢を捲きあげてゐたものである

## 山寨を急襲 合流匪を殲滅

【ハルピン國通】島本部隊の泉坂部隊は二月廿三日午後慶城を出發、鐵驪東南方約三十六キロの高地に於て平心、北來の合流匪約六十の山寨を急襲之を擊滅した

△敵の損害　遺棄死體　匪首、北來以下二三　捕虜　一〇　鹵獲品　小銃、拳銃併せて十數挺
△我損害　戰死　上等兵、前島徹藏　腹部盲貫銃創（原籍滋賀縣）

## 鮮人童兒歸る

原籍朝鮮慶尙北道慶州郡慶州面住所城內大經路三十三號煖房修繕業日本名藤井春雄（三八）氏養子隆（五ツ）さんは二十五日午後二時二十分ごろこの寒さにメリヤスのシャツにコールテンズボンの薄着のまゝうちを出て晩になつても歸らぬので家人は驚いて八方捜索中のところ二十六日午後八時ごろ城內西四道街派出所に拾ひ兒として屆けてあるのが判つたが、右は二十五日午後二時二十分ごろ紙屑拾ひ滿人女に連れられて馬車で南の方へゆき四道街に屆けられたといふが金欲しさ仕業ではないかと疑はれてゐる

## 建國殉難者の 慰靈法會

特別市公署では建國四周年記念慶祝行事の一として三月一日午前八時より長春大街般若寺に於て滿洲國建國に殉難したる幾多の英靈を慰めるため慰靈法會を催すこととなつた當日は董行政處長司會の下に韓市長悼詞朗讀後、僧侶の讀經あり、續いて參列者の燒香を行ひ一般市民の燒香は終日行へることとなつてゐる

## 經理部長萩原氏 奉天へ轉任

新京地方事務所經理係長萩原準氏は二十五日附で奉天の滿鐵獸疫硏究所庶務係長に轉勤が發表された

## 太田友安氏 貧民に寄附

市內常盤町一ノ一二醫師太田友安氏は貧民救濟のためにといふので二十五日小澤區社委員を通じて金五十圓を寄附した

## 關東局保健所 今春增築か

新京中央通りに昨年三月開設された關東局保健所は附屬地內外邦人の保健衞生及び育兒の相談相手として利用者多く更に關東局職員の增加に伴ひ本年一月より內科を增設したが當局では附屬地移讓後における邦人の保健衞生其他に備ふるため三十萬圓の豫算をもつて一大擴張をなすことに決定せるものゝ如く工事は解氷を待つて着手するものと見られてゐる

## 軍艦球磨靑島へ

【上海廿七日發國通】第三艦隊所屬軍艦球磨は廿七日夜靑島に向け出航、第三艦隊旗艦出雲は廿九日出航のところこれを見合せることとなつた

## 龍江省總務廳長 廿七日赴任

文敎部學務司長から龍江省公署總務廳長に榮轉の神尾弌春氏は二十七日暇乞挨拶に來社した氏は同夜八時發列車で赴任の途に上つた

## 電々用度課幹部 挨拶に來社

滿洲電信電話株式會社用度課長參事三木修藏、同用度倉庫係長藤井嘉平次の兩氏は着任挨拶に二十七日來社

## ペ氏病死す

ソ聯病理學の大家ペトロヴィッチ氏はレーニングラードで病死した「享年八十六」

探偵小説 **殺人技師**（二十三） 森下雨村 作 / 岩田專太郎 畫

**三**

**寫眞の顏**（五）

隣の部屋から出てきて電話室へ入つた監理人は、すぐ顏だけ出して
「黑澤さんといふ方へお電話ですが——」
と取次いだ。
「黑澤君へ？ 何方から？」
「一局からでございます。昨夜、羽勝子さんのところへかゝつてきた電話のことで、さつき問合せて居られましたから。」
「あゝ、その返事だね。ぢや、わしが聞かう。黑澤君でなくともいゝだらう。」
清水檢事は、電話室へ入ると、監理人の手から受話器をとつた。
「はあ、先程おたづねした電話はわかつたかね。」
「わかりました。最初は——九時半過にかゝりましたのは赤坂の——」
「あゝ、一寸待てくれたまへ、書き取るから——。」
檢事は忙しくポケットから手帳と鉛筆を取出した。
「あゝ、どうか。赤坂の——？」
「赤坂の山王下の自働電話からでございます。それから二度目のは」
「あゝ、一寸。山王下の自働電話と——それから二度目のは？」
「二度目のは麹町の二四六四番です」
「麹町の二四六——」
先方の言葉を繰返しながら、清水檢事は突然ばたりと鉛筆を取落した。そしていきなり電話口に噛みついた。
「何だつて？ 二度目の番號をもう一度はつきりいつてくれたまへ！」
「麹町の二四六四番です——もし、もし、麹町の二四六四番ですよ。お分りになりましたか？」
「二四六四番？ 麹町の？ それに違ひないね。一體それは幾時頃のことだ？」
「十二時半過でございます。お繋りになりましたか。お繋りでしたら、電話をお切りします。」
電話はそのまゝがちやりと切れた。
しかし、清水檢事はまだ受話器を握りしめたまゝ、瞬を呑んだやうに立ちすくんでゐる。頬からはさつと血の氣が引いて、眼は異様にひじみた光を放つてゐる。
麹町の二四六四番——？それは間違ひもなく自分の邸の電話番號ではないか！
自分の邸から、この事件の被害者のもとへ、電話をかけた者がある。しかも昨夜の夜中過に——。
老檢事はくら／＼と眩ひがしさうになつた。一瞬間、何かしら恐ろしいことが、彼の頭をかすめた。
「課宿？」
清水檢事は低い呻きを上げると握りしめた受話器を、思はずぽたりと取落した。
檢事が電話室の中で、棒のやうに立ちすくんでゐる時、二階からバタ／＼と一人の青年が駈け下りて來た。このアパートの住人と見えて、タオルの寢間着の上に、派手な大島の羽織を着てゐる。
「小父さん、小父さん。」
監理人の部屋の前まで來ると、青年はあわてた聲で呼んだ。
「須藤さん、どうかしましたか」
「何だかしらないが、二階の隣つこの部屋で變な物音がしてゐるぜ。それ、あの二十四號室でよ」
「あゝ、それは刑事さんが調物をしてゐるんですよ。」
「いや、そんな生優しい物音ぢやないよ。何かひどく呻いたり、唸つたりして、時々氣味の惡い聲で呻いてる。」
「呻いてるんですつて？」
老人はぎよつとしたやうに顏色を變へた。